夕刊
臺灣日日新報
五月八日

ビオスゼリー

比島訪問の目的達成
東條首相福岡に歸着
歸途臺灣に立ち寄り

【東京發】情報局發表【五月八日午後零時五十分】東條内閣總理大臣兼陸軍大臣は比島出張の目的を完全に達成し歸途臺灣に立寄り長谷川總督及び安藤軍司令官と要談したる後本日午後零時五十分福岡に歸着せり

總督、軍司令官と懇談

コレヒドール陥落一周年に際つて比島を訪問、比島下に新生の息吹を盛しき新比島建設の陣容を見さに視察、大東亞戰の完遂に邁進する日比兩國民の勞苦を慰つて要路との懇談を遂げ、新使命下比島獨立の實現期待を求めた東條首相は佐藤軍務局長を始め隨員一行と共に歸任の途次七日午後二時四十五分臺北飛行場に記念的な一歩を臺灣に印した、飛行場では府より長谷川總督、府内各局部長、軍部より安藤軍司令官、樋口參謀長以下首腦部、伊藤海軍武官、民間より……

東條首相 長谷川總督、安藤軍司令官と對談（督府貴賓室にて）

第十八集團軍牙城
涉縣に肉薄、猛攻
第八路軍包圍の鐵環

【晉冀豫省某地○○八日發同盟】第十八集團軍の牙城涉縣を目ざして猛進中の我が精鋭部隊は七日夕刻早くも涉縣の南側に殺到し八日拂曉を期し涉縣一帶の猛攻を開始した

【南部太行山脈前線七日發同盟】わが猛進諸部隊は七日午後二時半早くも八路軍第百二十九師の牙城南部、大行山脈の要衝武安、涉縣、黎城、潞城を完全に包圍し目下包圍圈を壓縮中である

敵冀西軍區第三軍分區掃蕩綜合戰果

鐵資源調査團
柳濟等を調査

東南太平洋智利領を米軍不法占據說

【リスボン六日發同盟】……

ソ波の復交は至難
ヴイシンスキー聲明逆效果

【ベルリン七日發同盟】ドイツ外務省情報部長シユミツト博士は七日正午各國記者團との會見でソヴエツト外務人民委員部次長ヴイシンスキーの聲明を取上げ次の意向を表明した

樞軸軍側面反擊
突入の反樞軸軍に

【ベルリン七日發同盟】……

重慶軍の戰意低下
俘虜の累增が如實に實證

【東京發】山西、河北、河南省境の山岳地帶を中心に蟠據された我が十八春、大行作戰は去月二十日……

翼壯副團長に山田氏

青年の力伸張
山田副團長談

伊艦、英潜艦を擊沈

【ローマ六日發同盟】……

闖貢で一機を擊墜

【ビルマ○○基地六日發同盟】……

英愕然

【ストツクホルム七日發同盟】……

米英、躍起の危機回避策
"新聞休戰"で糊塗謀る

【ストツクホルム六日發同盟】……

ソ波關係再び惡化
ソ聯、波蘭を痛烈非難

亡命政權讓步せず

【ベルリン六日發同盟】……

シユルスキー
英外相と協議

【リスボン七日發同盟】亡命ポーランド政權の首相シコルスキーは七日午前英國外務省に外相イーデンを訪問し三時間に亘り會談を遂げた……

クバン橋頭堡激戰
赤軍の攻勢擊退

【ストツクホルム六日發同盟】……

赤軍に多大の損害
獨軍クルイムスカヤ撤收

【ストツクホルム五日發同盟】クバン地區の戰線は四日早朝クルイムスカヤを撤收、新陣地に據つて……

印度英軍發表

【イスタンブール六日發同盟】……

伊軍戰況發表

【ローマ六日發同盟】伊軍司令部六日發表……

チ戰線樞軸空軍活躍

【リスボン六日發同盟】……

天然の要害に

英軍は徒らに

チ戰線決定段階へ
中部地區大激戰迫る

【リスボン七日發同盟】チユニジア戰線は……

「時を稼ぐ役割」

かくて今後は

第九代班禪喇嘛
青海省で後繼者發見說

【南京七日發同盟】……

ラグビー市を
獨逸空軍猛襲

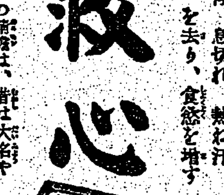
【リスボン六日發同盟】……

人事

▲木村澄雄氏……
▲小阪……氏……
▲波多野……氏……
▲小野田正彦氏……
▲奧……氏……

腦
光明丸
腦の病、全身神經系統障症、頭重、肩凝、高血壓、腦溢血、記憶思考精力減退、小心恐怖症、癲癇、耳鳴、耳鼻病、不眠
顧成閣

きゝめのよい
特種動物ホルモン精膽藥
心臟・胸・胃の
抗病ホルモンを增して丈夫にする
「救心」は、猛獸や强精動物の活動の元である動物精髓の麝香・犀角・熊膽・牛黄・眞珠他數種の配伍殿藥です。
動悸、息切れ、熱ね汗を去り、食慾を增す
救心
「救心」の効目ある症狀
・心臟の病で苦しむ人
・肺臟や肺のよくない人
・胃弱で食慾の進まぬ人
・心臟弱く動悸や息切の人
・腺が弱く熱やセキの出る人
・盜汗で夜分ね苦しい人
・神經痛で手足の痛む人
・心臟脚氣で苦しむ人
この御藥は、昔は大名や武士の印籠藥に珍重され今はホルモン療法に賞用
救心本舗
朝夕一粒



づつう時の一服
氣分爽快
頭に貧血を起したり、充血、うつ血したりして血のめぐりがわるくなると頭痛が起ります。サールをのむと頭の血のめぐりがよくなるので速かに頭痛が去ります。
づつう専門藥
サール
七包入 三十錢
十二包入 五十錢
二十六包入 一圓
各藥店にあり
東京神田 アルス藥品部

お願ひです、時節柄節約して大切にお使ひ下さい。
パピリオ

けふ大詔奉戴日（第十七回）を迎ふ
全島に沸り溢れる
"撃ちてし止まむ"の決意

[illegible]の發日と仰ぐ大詔奉戴日をけふ八日十七度び迎へて一億國民はますます米英必滅の決意に徹し、勝ち拔くために總力を擧げて戰力増强に邁進する決意を新たにした、この日本島では午前六時半、皇民奉公會主催の「朝禮の時間」には本部[illegible]長谷[illegible]氏が謹んで宣戰詔書を奉讀、六百五十萬島民はあの日、あの時の感激を新たにし聖業完遂に邁進、もつて聖慮を安んじ奉らんことを誓ひあつたが總督府、軍司令部、憲兵隊司令部、海軍武官府、皇民奉公會中央本部をはじめ各官公署、學校、會社等諸團體ではそれぞれ職員參集の下に嚴かな詔書奉讀式を擧行、また臺灣神社、護國神社、建功神社をはじめ各神社には參拜の島民引きも切らず、社頭に額いて必勝祈願を行つた、時あたかも健民運動期間中なので心身鍛錬行事が各町で展開され强兵健民へ六百五十萬の感激邁進譜が五月の大空の下、高らかに奏でられ、全島再々[illegible]は「米英撃ちてし止まむ」の烈々たる戰意に沸き返つた

基隆　【基隆電話】八日大詔奉戴日を迎へた十二萬基隆市民の大東亞戰への必勝信念は愈々昂揚していよいよ固くその決意は基隆神社大前に結集して拂曉より奉公壯年團をはじめ各官衙、會社、諸團體、學校その他一般市民が陸續と集ひ、みなぎる日本男子をこめて必勝を祈念した

この日基隆市義重町一丁目の四ツ辻に置かれたルーズベルト、チャーチルの似顔を描いた太鼓に向つて「えいくそツ、勝つて見せるぞ」との怒聲も勇ましく打鳴らされる音にチャーチル、ルーズベルトの顔が泣き顏になり終ひには潰れて跡かたもなくなるまで叩き續いてゐる、之は勝ち拔くためには英米撃滅の必[illegible]

新竹　【新竹電話】八日大詔奉戴日に新竹市では「撃ちてし止まむ」の市民の決意をますます昂揚して[illegible]より午前六時から神社大前に市民大會を開催、參列者は約一萬人に及んだが、東門町會の如きは區民[illegible]に並いてまづ奉公班長を先頭に[illegible]參列するなど近來にない熱誠を示し、各中等學校[illegible]國民學校[illegible]從來の參拜を强化して[illegible]引率の下に[illegible]、また新竹國民學校は各地區のヨイコドモがそれぞれ小旗を手にして參拜する等社頭は勝る大賑ひを呈した、この日[illegible]部では[illegible]四キロ自[illegible]行軍が行はれた

[illegible]の信念と共に心に[illegible]米英を撃[illegible]ねばならぬと臺北市奉公壯年團では[illegible]「撃て米英を」と[illegible]を回つて行つたものであるが、更に奉公壯年團で市内目抜通りの辻々に壯年團員が出動して時局柄いかがはしいと思はれる[illegible]に對し「心の米英を撃ちませう」「[illegible]しませう」の印刷物を配して時局認識の自覺を促し大いに時局認識の徹底に努めた

健民運動最高潮へ
基隆郡が一着
臺北州下の繼走大會

健民運動週間八日目、運動も最高潮に達した八日心身鍛錬日を迎へた臺北市では州下各郡部青年團員をして體育を通してより强靭な心身を造り、もつて健民すなはち健兵街道を邁進させるべく州下各郡部青年團の三線道路繼走大會を催した

一署部七名宛十三團體、總參加人員九十一名の若人は午前十時臺北州警務部長の號砲を受けた後、一人一周四粁のコースで繼走が開始され各選手とも快調を續け、隨所に白熱戰を演じた結果基隆郡が一時間五十一分二十四秒で優勝をあげ、警務部長から賞品授與などあつて十二時盛況裡に終了した、なほ成績左の通り

一、基隆郡一時間五十一分二十四秒、二、新莊郡一時間五十[illegible]、三、海山郡一時間[illegible]、四、文山郡[illegible]五、宜蘭郡、六、七星郡、七、淡水郡、八、宜蘭署、九、海山郡、十、南署、十一、羅東郡、十二、基隆署、北署、失格

あがる"健民の實"

【基隆電話】健民運動期間心身鍛錬日の八日基隆市では各團體に[illegible]つて歩くあるひは遠足會を開いて歩け歩けで心身を鍛錬し、また路上ではマラソン大會、强行軍等を行ひ大いに健民健兵の實を擧げた

あす遠足大會

【基隆電話】健民健兵になるために歩きませうと基隆市奉公壯年團主催の健民遠足大會はいよいよあす九日の[illegible]

彈丸切手へ赤誠群
―激感の曉・日戴奉―

[illegible]へようと米英撃滅の決意は大詔奉戴日を迎へる度毎に新化されて行くのだ、けふ八日、まだ明國の空が明けそめぬ[illegible]建功神社の境内には、はやこの大東亞戰の完勝を祈念する人々の拍手の音がパンパンと大空に響する、參拜を終つた人々が臺北郵便局が出張販賣して[illegible]る彈丸切手賣場に押寄せて立て[illegible]、さうして彈丸に、飛行機にまた軍艦にかける彈丸切手を購入して行つた（寫眞は[illegible]）

[illegible]にふるべつつ[illegible]した大[illegible]が[illegible]發され昭和十六年十二月八日の宣戰[illegible]より[illegible]度が[illegible]へた本[illegible]日、

清掃作業等に
全市一丸

【[illegible]電話】[illegible]市民の[illegible]日[illegible]に[illegible]したが、行[illegible]は[illegible]からさうべく老幼男女とも一[illegible]社[illegible]員[illegible]八時半[illegible]集合[illegible]九時出[illegible]から[illegible]町、[illegible]を經て八[illegible]を[illegible]して[illegible]から[illegible]を[illegible]がさ[illegible]であるを[illegible]ひませう

全市民の自覺[illegible]を[illegible]してゐるが[illegible]七日市内一齊に行はれた「マラリア、デング[illegible]」の[illegible]および清掃作業は全市一丸の[illegible]によつて非常な效果を擧げた、これについて清水市衞生課長の談に依ると

從來は旗を押したて、鳴物入りで宣傳をしてもなかなか消極的であつたのが、いよいよ決戰下市民の自覺と熱意は大したもので、各作業は都て自發的で、しかも[illegible]としてやり通され、市民の決戰態勢へまた一[illegible]に[illegible]

團旗奉戴式を擧行
けふ・臺北市奉壯團

臺北市奉公壯年團では大詔奉戴記念日の佳き日を卜し去る四月十九日[illegible]公壯年團[illegible]部より[illegible]された團旗の奉戴式と[illegible]を建功神社の大前で[illegible]、本部[illegible]、[illegible]、[illegible]、三好、山本各部長、太田[illegible]、鈴木、大[illegible]、[illegible]、[illegible]長[illegible]ら[illegible]を[illegible]

[illegible]健民運動會[illegible]臺北市[illegible]新[illegible]の行事として八日午前十時から[illegible]組さん達の[illegible]運動會[illegible]

散華若鷲の遺志
飛行機建造費に獻金

臺北州海山郡五股庄[illegible]さんは同氏の次男[illegible]君が少年航空兵になりたいとの永年の念願かなひ、さきに東京航空[illegible]に入り更に所澤飛行[illegible]を卒へ、〇〇部隊に入つて級上飛行兵として前線に活躍中さき[illegible]名譽の戰死をとげ、此度同氏が無言の凱旋をしたのを機會に五日陸[illegible]の一部を軍司令部に寄せ飛行機建造資金の一部にと二百圓の獻金方を申出た、なほ同時に別に宏君の妹節子さんから四十圓の飛行機建造獻金が同封されてゐるが、これには兄の戰死に[illegible]された節子さんが今年女學校を卒業、國民學校に奉職したことからその初俸給を獻金することになつた譯でこの床しい美擧は大いに關係者を感激させてゐる

恤兵金と建艦獻金獻納
本社創立四十五周年記念

本社は創立四十五周年を記念するため八日の大詔奉戴日に軍司令部へ恤兵金一千圓を、海軍武官府へ建艦獻金一千圓をそれぞれ獻納することになり河村社長は前田總務局長を伴ひ出頭手續を終へた

壯烈、盡忠の散華

胡運託軍屬

黃富蘭軍屬

【新竹電話】新竹州竹南郡[illegible]胡運託[illegible]は[illegible]として活躍する一方、三人の兄と共に同地の昭和纖維工場に勤務してゐたが、昭和十七年〇月竹南[illegible]通過の[illegible]あるをきくや直ちに志願、念願叶つて[illegible]として採用され[illegible]、[illegible]を經て〇月、[illegible]南方の[illegible]の第一線に立つべく出發、本年一月[illegible]な戰死を遂げたものである、同君は明朗にして責任感の强い模範青年として前途を囑望されてゐた、家には父阿[illegible]氏（[illegible]）と母[illegible]さん（[illegible]）のほかに、兄[illegible]氏（[illegible]）[illegible]君（[illegible]）[illegible]君（[illegible]）[illegible]ちやん（[illegible]）がある、[illegible]は語る

學校を出てから海外に出たいと[illegible]いつてゐましたが、やつと望みが叶つた次第です、しかし[illegible]

（寫眞は胡運託軍屬）

【新竹電話】新竹州竹南郡頭份街田寮出身故黃富蘭君は陸軍〇〇船舶軍屬として活躍中との[illegible]壯烈な戰死をとげた旨公報があつた、同君は昭和七年頭分公學校を卒て〇〇〇造船所で船員に必要な技能を修練、大東亞戰勃發まで約五ケ年間〇〇汽船會社に勤務、開戰以來海上輸送に挺身してゐた、家には祖父の阿[illegible]氏（[illegible]）母[illegible]さんのほか父阿[illegible]氏と母[illegible]さん[illegible]兄[illegible]君（[illegible]）目下南方〇〇に[illegible]として活躍してゐる弟[illegible]君（[illegible]）〇〇〇所に入所中の[illegible]君（[illegible]）、國民學校四年生の[illegible]君（[illegible]）同一年生[illegible]君（[illegible]）の四人の兄弟に[illegible]さん（[illegible]）[illegible]さん（[illegible]）[illegible]ちやん（[illegible]）の妹さんがある兄の[illegible]君は語る

[illegible]に參加出來て死所を得たことは本人は勿論一家の無上の名譽です、これからこの名譽を汚がすことなく頑張りたいと思ひます【寫眞は故黃富蘭軍屬】

八萬餘圓
コ島陷落記念日の獻金

米英[illegible]の[illegible]な[illegible]に[illegible]へて[illegible]六百五十萬島民が[illegible]する[illegible]が五月七日のコレヒドール陷落に[illegible]つて記念獻金をつ[illegible]は陸軍[illegible]として[illegible]司令部に[illegible]、同日に於ける[illegible]は[illegible]所に[illegible]されてゐる同島民[illegible]の[illegible]は八萬六千三百二十七圓[illegible]の多額に達した、其内[illegible]を見ると皇民奉公會[illegible]の四千八百五十五圓三十一錢、[illegible]に[illegible]七千五百二十一圓[illegible]、[illegible]五十八件、[illegible]兵金[illegible]六百六十八圓二十五錢、五十七件、又[illegible]一萬五千[illegible]百六十七圓（七萬七千[illegible]百三十八圓）二十三件の外[illegible]一萬二千六百三十四[illegible]人形[illegible]五千三百[illegible]九個[illegible]に上つて[illegible]

運動家で親孝行
佐野曹長南方に散る

[illegible]陸軍[illegible]新井[illegible]氏夫妻の[illegible]に新[illegible]さんを[illegible]んで[illegible]さん（先[illegible]）を遺して[illegible]南方の[illegible]に[illegible]したが、[illegible]年〇月[illegible]に[illegible]つつ[illegible]護國の華と散つたことがこの程[illegible]の[illegible]へ公報があつた、[illegible]の井上[illegible]氏に[illegible]

[illegible]結婚して間もなく「大君の邊にこそ死なめかへりみはせじ」ただ一言「征つて來ます」とトテモはりきつて征つたわが夫は今は護國の神と[illegible]とこしへに[illegible]の社に[illegible]まる[illegible]夫の[illegible]しい今の姿を[illegible]は「[illegible]を大切にして家をシッカリ護つて呉れ」としかといひ殘し出陣したあのときの夫の[illegible]を今ありありと[illegible]に浮べるのである、故[illegible]（[illegible]）は[illegible]市の出身[illegible]昭和九年臺北[illegible]を卒[illegible]一[illegible]會社に勤務してゐたが、一昨年[illegible]の[illegible]をなし市内[illegible]に[illegible]

―月下氷人の表彰式―

五十三組を筆頭に
"月下氷人"を表彰
けふ、日婦臺灣本部

國力の要素は人口の多寡と國民素質の優劣にかかはつてをり、人口増殖の根本は何といつても結婚である、我々がこの大東亞戰を勝ち拔き、大東亞共榮圏を確立する終局の鍵は一に皇國民の増强にあり、武力戰、經濟戰、思想戰に打ち勝つのみならず、人口戰にも勝ち拔かねばならない、多く生み、强く育てる所にあるものは結婚であるが、その結婚もお互ひに親切なる媒介者を得て始めて成立されるものであり、昔からわが國には「一生のうちには必ず結婚の媒酌せよ」といはれ、結婚の斡旋こそはこの決戰下にあつては大きな重要國策の協力といはねばならない、大日本婦人會臺灣本部では健民運動の一環を擔當してこの結婚成立の重要國策遂行のかくれた功勞者を表彰することとなり、各州廳に[illegible]つて結婚成立五十組以上の優秀月下氷人を選出したところ、左記の如く二十一組を[illegible]結婚成立功勞者と決定、八日の大詔奉戴日の意義ある日を卜し午前十一時から臺灣本部會議室で嚴かな表彰式を擧行した

[illegible]選ばれたものは[illegible]月下氷人の筆頭五十三組の[illegible]貝山好美氏同夫人歌子さん外[illegible]北州支部[illegible]十三名、本部側から[illegible]部長[illegible]、[illegible]、西村生活、大[illegible]、清水、[illegible]及び婦人[illegible]、足立州支部長代理以下[illegible]が出席、[illegible]國民儀禮ののち本部長[illegible]新[illegible]夫人を代理して[illegible]挨拶を述べ、現下[illegible]結婚成立に[illegible]に奉仕された偉大な功績に[illegible]と感謝の意を表したのち、[illegible]長谷川本部長の表彰狀と記念品（[illegible]）を[illegible]し、これに對して[illegible]を代表して[illegible]さんが[illegible]を述べて同十一時半閉式した、臺北州以外の功勞者八名に對しては表彰狀を各支部に送付し同支部を通してそれぞれ傳達する

榮譽の人

左記の諸氏である[illegible]部から表彰の榮譽に浴したものは[illegible]月下氷人として日婦臺灣本

臺北州　△會社員貝山好美、歌子夫妻（五十三組）△臺北[illegible]學校長大浦[illegible]一、つた夫妻（十五組）△會社員[illegible]治、定代夫妻（二十五組）△[illegible]人尾[illegible]圓吉、トヨ夫妻（二十七組）△川端町區長[illegible]、[illegible]夫妻（十八組）△會社員[illegible]市、タマ夫妻（十八組）△土木請負業[illegible]

竹州　△[illegible]、[illegible]夫妻（十[illegible]組）△[illegible]、ナツ夫妻（十六組）△[illegible]、[illegible]夫妻（二十七組）△[illegible]、[illegible]夫妻（[illegible]）△[illegible]、[illegible]夫妻（十[illegible]組）△[illegible]、リキ夫妻（十[illegible]組）

臺南州　△[illegible]夫妻（十八組）

高雄州　△[illegible]、佐久子夫妻（十[illegible]組）、スミヨ夫妻（二十組）

花蓮港廳　玉里[illegible]助役[illegible]、チヨ子夫妻（十八組）△[illegible]、ヒサ夫妻（十七組）

結婚は眞劍たれ
"出雲の神"貝山さんの言葉

「[illegible]」僅に五十三組、[illegible]六十人の新郎新婦を[illegible]に送り出したこれら新郎、新婦の間に生まれた子供だけでも百人に垂んとする元氣な子寶[illegible]をりみげて「[illegible]」「子は國の寶」「生めよ殖やせよ」の國策に[illegible]なる月下氷人として表彰される[illegible]は日婦臺灣本部から[illegible]と[illegible]人がある――それは[illegible]

簡單に　五十三組といひ切ることは出來るが、結婚は人生出發の第一歩、そこにはいろいろの苦勞も[illegible]あつたらう、一組や二組ならまだしも[illegible]

[illegible]

（寫眞は貝山さん夫妻）

"戰ふ漫畫展"へ
長谷川總督、微笑の讃辭

皇民奉公會中央本部主催の「戰ふ漫畫展」は[illegible]、[illegible]の市民の[illegible]を[illegible]八日[illegible]長谷川總督[illegible]來場、大[illegible]部長の[illegible]に[illegible]作品の[illegible]を[illegible]「これはいい、國民[illegible]」と[illegible]九日の日曜には[illegible]

（寫眞は[illegible]）

大いに働かう
加藤司政長官語る

昨年十月から今年の五月まで八[illegible]南方[illegible]を[illegible]された南方[illegible]加藤[illegible]は[illegible]と語つた

[illegible]ケ月の間[illegible]にこれといふこともせずに[illegible]なく[illegible]ってゐるが[illegible]長官として[illegible]の[illegible]南方に[illegible]大いに働かうと[illegible]この時代は皆んなが[illegible]になつて働かねばならぬ

軍屬が空の防人へ

【花蓮港電話】[illegible]

王妃との誓
寫眞に果す

[illegible]

今度は戰地から
こんなに元氣と"寫眞對面"

【新竹電話】新竹州[illegible]部では[illegible]

歡樂街を整理
新竹の府[illegible]

【新竹電話】新竹市内[illegible]

軍人さんが筆頭
皇奉中央本部で調査

未來の花婿

「あなたの花婿さんにはどんな人がよいか」と皇民奉公會中央本部ではこの[illegible]

健全な

[illegible]

今夜の番組　【第一放送】▲六・〇〇少國民の時間[illegible]

明朝の番組　▲六・一〇[illegible]

後三國志
（出師の巻）
吉川英治作　矢野橋村畫

(91)

蠻娘の踊り（一）

南を行くやうな[illegible]果てない密林と濕地を辿るうちに、忽然、大空から虹の如き滝がこぼれた。[illegible]やかな山ふところの谷である。おお、孔明はここに[illegible]ひないと、孔明は馬を降りて、壯士の家を探させた。

「あれです。あの山莊でせう」

導かれて、そこに到れば、長松大栢は森々と蔭を結び、南國の花竹、翡翠、紅薬の奇花など、[illegible]として、異香を風に漂へし、思はず供奉も佇み見とれてゐた。

一疋の犬が吠えたてた。

孔明一行の見つけない裝ひを見て、吠々と吠えかかる。

――と、山莊の内から、ちやうど[illegible]の童子が飛び出して來て、犬を

追ひ叱かりながら、

「小父さんは蜀の丞相だらう。こちらへお入りなさい」

と、先に立つて云ふ。

「童子、どうしてわしを蜀の丞相と知つてゐたか」

門にかかりながら訊ねると、童子は白い齒を出して笑つた。

「あんなに大勢で南蠻を攻めて來てゐるのに、南國の者が知らないわけはないぢやないか」

「これこれ、お客樣に何を戲れ口をたたいてゐるか」

と、童子を叱かり、壯士、莊中へ迎へて、挨拶をほどこした。

老人は[illegible]の衣を纏ひ、竹冠をかぶり、[illegible]耳に金環を垂れ、さながら[illegible]のやうな風貌をしてゐる。

[illegible]、座定まつて、孔明の來意を聞くと、壯士は呵々と笑つて

「この家は、山野の世捨て人で何も世の中の人へ奉ずることはできぬと思ふてゐたところへ、丞相が[illegible]など、[illegible]のよろこび、いや[illegible]多い次第です。どうぞその四泉の毒に罹れた病兵をすぐこれへお運び下さい。お易いことです。若夫の力でお救ひは出來ないが、天然、自然の泉が近くにありますから」

孔明は大いに欣んで、すぐ隨從の者に命じ、王平、關索をして、全部の病人や傷兵を續々とこれへ運ばせた。

壯士は、[illegible]と共に、力に[illegible]せて、人々を安樂泉の一泉へ案内した。この泉に沐浴して、蠻煙の毒を除み、[illegible]の根を啜り、或は椰子の實、松花の茶など喰べると病者も血色をよび返し、啞者は啞聲に爽快となつて、談話、谷に滿ちた。

壯士はまた孔明に注意した。

「この洞の地方には、毒蛇や蜈蚣がたいへんゐますからお氣をつけなさい、また何よりも、行旅に悩むものは水ですが、およそ此の花の落ちて溪水に入り久しうして溜るものは必ず毒氣をもつてゐますから、馬にも飲ませてはいけません。行く先々何處でもただ地を掘つて、地下の水のみを求めて飲むやうにすれば、安全でせう」

孔明は、拜謝して、さて、壯士の姓名をたづねると壯士はにたりと笑つて、

「丞相、驚いてはいけませんよ」

と、斷つて後、

「何を隠しませう。私は、南蠻王孟獲の兄にあたる者です」

と、云つた。

「えつ？　孟獲の……」

「さうです。實は、われわれの父母には生んだ子が三人ゐました。私が長男で、次が孟獲、次が孟優です。父母は早く死に、二人の弟は物慾が旺で、權榮を好み、[illegible]をよろこび、敢て王化に從はず、[illegible]と手もつけられない無道を續けて來ました。諫めても[illegible]直る樣子は見えません。で私は、弟二人に別れ、王號を捨てて、二十餘年前に、この谷へ隱れ、以來世間にも出ません。さういふお恥しい人間です」

「ああ、さうでしたか」

孔明は感歎して、

「むかしにも、柳下惠と盗跖のやうな兄弟があつたが、今の世にもあなたのやうなお方があつたか。天子に奏して、ぜひあなたを南蠻王にしませう」

「いやいや[illegible]。[illegible]が望むぐらゐなら、こんな谷に住居はしません」

と、孟節は手を振つた。彼の名は孟節といふのであつた。

盗汗・結核に
スクナ（マルホ）
貧血性なき大蒜製劑
株式會社　マルホ商店
大阪市東區[illegible]町三丁目

防空、防火、爆風除に鐵兜及防毒面
併用の出來る
防火覆面
●金六圓三十錢（頭巾形）送料廿五錢（類似品は發賣中止）御注文は前金で
本覆面は[illegible]及警視廳消防部當局指導研究に成り内務省の試驗を經たる防火防水兩性を最大限に補强し工業化を見たる防火防水覆面の責任製品なり
（男女兼用）（カタログ進呈）
東京市青山[illegible]外苑前（電話[illegible]九九番）
帝國防火研究所

[illegible]髪香水
薫の雫
香り床しく黒髪に輝く

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁
發行所 臺灣日日新報社
[illegible]

東亞に目覺む比島民
新比島建設遠からず
歸來の東條首相談話

【東京電】比島訪問の重要使命を果した東條首相は八日歸京、左記談話を發表した

【東條內閣總理大臣兼陸軍大臣談】私は先に中華民國及び滿洲國を訪問して兩國の輝かしき發展振りを具さに視察したのであるが、今回南方諸地域として最初に比島の現狀と軍政狀況を視察して現地に活躍しつつある軍、官民各位の勞苦を親しく見つ比島行政府の要人と隔意なき懇談を遂ぐるの機會を得た、新しく日比渾然一體となり大東亞戰爭の完遂に邁進、比島の創建に獻身的努力を爲しつつある事態を目睹する事を得て衷心欣快に堪へない、比島に於ける皇軍の活動は內地に於ける無敵の陸海軍と陸に海に湖沼に凡ゆる困難と不自由とを克服して一意作戰の遂行に治安の確保に任ずると共に不斷の訓練に精進してをり、これ等將兵の勞苦に對しては實に感謝に堪へない次第である、比島の軍政は幾多の障礙を克服して着々として躍進に進展を續けつつあり、特に軍官民を問はず日比人を論ぜず良く激烈戰爭の意義と比島に課せられた任務とを理解して各々その職域に於ける獻身の活動を爲しつつあるの狀況を目睹し得て眞に力強く感じたのである 特に比島民衆が帝國の眞意を諒解して積極的に協力しつつあり、又バルガス長官初め要路の人々が身を挺して比島の再建の爲大東亞戰爭完遂の爲[illegible]されて協力せられつつある事は比島にとつては勿論大東亞全體の爲にも慶賀に堪へない處である、由來米國の比島政策は極めて米國本位のものであつて[illegible]物質文明の害毒なる惡弊を以て比島民衆を腐敗せしめつつ表面においては國家の獨立に必須たる經濟力の涵養等は故意に之を行はず何等[illegible]米國の爲に[illegible]植民地化するの政策を堅持したのであつた、ようしく比島民衆は知らず〳〵の間多年の惡酒に醉はされてゐたのであつたが大東亞戰爭の進展と共に今や比島本來の使命に目覺めたのである、而して比島民衆の此の自覺、この努力を更に强化實行せらるるに於ては私は新比島の建設も亦遠きに非ざるべしと考ふるのである、私は比島の現狀を具さに見聞し且つ滿洲國及中華民國の輝かしき發展と新ビルマ建設の進展狀況等を合せ考ふる時、今更ながら皇恩の廣大無邊なるに感激すると共に大東亞の建設が着々として進捗しつつある事を確信し我れ等の前途の洋々たるに思ひを致し益々必勝の信念を固むる次第であつて今や[illegible]此の大東亞共榮圈を建設せん事を固く信ずるものである

東條首相大阪着

【大阪電】獨立への希望に輝く新生比島を訪問した東條首相は佐藤兵務局長、赤松、西浦、服部各秘書官以下隨員を隨へ八日午後[illegible]福岡發同三時二十分大阪に到着した心なしか陽灼したと見える顔は益々元氣一ぱいにはち切れるばかり、出迎への後宮中部軍司令官、阪井大阪警備隊長、三邊大阪府知事と挨拶を交し直ちに自動車で新綠に燃ゆる西の宮甲陽園の[illegible]旅館に入つた

敵機百四十三擊墜破
荒鷲、東印度敵基地攻擊

【ラングーン八日發同盟】五月八日ビルマ派遣軍發表—我が航空部隊は引續き東部インド敵航空基地を攻擊中にして、ビルマ領內に來襲せる敵機の邀擊を含み四月中の綜合戰果次の如し

一、敵に與へたる損害 擊墜四十一機、地上擊破及び炎上八十九機、地上火器による擊墜十三機、軍事施設爆碎炎上二十一ヶ所、船舶擊沈又は擊破一千噸級七隻、五百噸級十隻

二、我方の損害 喪失七機

湖南全線に一齊進擊
第廿九集團軍に鐵槌

【湖南○○前線八日發同盟】湖南の大平原に蠢動を續ける敵第二十九集團軍王纘緒麾下四萬に大鐵槌を下すべく我が○○、○○各精銳部隊は航空部隊と緊密なる連繫の下に敵の意表を衝く[illegible]な夜間行動の妙を發揮して五日夜半突如○○、○○、○○各方面より一齊に出擊、南縣（藕池口東南方二粁）上三叉河（藕池口南方[illegible]粁）南山（華容南方十粁）を連ねる線に進出し[illegible]を目指して湖南全線に亘り一齊に進擊を開始した

斯くしてここに官垸、安鄕、南縣を結ぶ一大包圍殲滅網の完成は時間の問題となるに至り右往左往する敵第二十九集團軍麾下第七十三、第百六十二、暫編第五、第七十七の四箇師四萬の運命はここに全く決するに至つた我が制壓下に入つた安鄕、南縣（南州）は敵第六戰區軍の湖南省に於ける唯一の反攻據點として又米、湖南の物資集散地として重視し去る三月、石首、藕池口、華容の各據點を喪失するや我が進攻を極度に恐れ兵力を增强[illegible]に狂奔してゐたもので今次新作戰に依つて受ける重慶軍の打擊は蓋し甚大なるものがあるべく周章狼狽なすところを知らぬ重慶は常德の二十九集團軍總司令王纘緒に對し必死の抵抗を嚴命してゐるが新戰場を挾んで[illegible]の皇軍精銳は敵の後尾を尻目に悠々と戰果を擴大し重慶進攻街道の門戶常德を數十粁の間に臨み既に敵軍を[illegible]呑むの慨を示してゐる

安鄕（洞庭湖岸要衝）を攻略

【湖南前線八日發同盟】我が中支軍新銳部隊は五月五日拂曉の薄暗を衝して突如洞庭湖北西部に新行動を起し、湖岸の要衝安鄕（藕池口南方五十粁）に殺到、敵陣の後衛に戰果を擴大中である

敵を敗走せしめつつ浪洋湖附近に猛進、敵第百六十一師の牙城南縣（藕池口南方四十五粁）を指呼の間に臨みここに西進部隊と三角形包圍態勢を布陣、斯くて七日深更を期し我が包圍網中に右往左往する敵四箇師四萬の敵に對し總攻擊の火蓋を切り空陸相呼應する猛烈な强攻の下に八日午前四時三十五分中央先遣部隊は遂に安鄕に突入之を完全に占領した、又南縣に肉薄の○○部隊は目下猛攻中で我の砲擊は[illegible]の湖南平原に隆々と轟いてゐる

【湖南前線八日發同盟】五日洞庭湖北岸新堤に敵前渡河の火蓋を切つた我が有力部隊は藕池口運河沿ひに進擊有力な部隊航空部隊と協力して南下、官垸、黃成垸の敵第一線陣地を果敢な夜襲をもつて突破し敵の抵抗を排除しつつ破竹の進擊を續け七日一部は安鄕北方四粁の線に進出、又藕池運河西方より進擊した快足部隊は[illegible]附近の敵陣地に據つて反擊する敵を殲滅して之を大門土地より桃水港に肉迫、七日夕刻には安鄕西方十二粁に肉薄、又九都運河から南下した○○部隊は[illegible]

王纘緒麾下四箇師運命決す

【湖南前線○○基地八日發同盟】去る三月上旬湖南の要衝石首、藕池口、華容を占領、敵第六戰區軍に殲滅的打擊を與へた我が中支軍精銳はその後の敵の試みる必死の[illegible]

荒鷲連日の猛襲

【中支○○基地八日發同盟】湖南の敵第二十九集團軍の殲滅を目指して怒濤の猛進擊を續行する我地上部隊に相呼應し荒鷲部隊は連日の好天を利して目覺ましい活躍を續けてゐるが五日拂曉○○、○○の○○部隊をもつて○○基地を進發、沙口（藕池口西方十二キロ）の湖沼地帶に據つて頑强に抵抗する敵第百六十二師の第一線陣地を發見果敢な急降下爆擊を敢行して我地上部隊を掩護、敵を南方に潰走せしめた、更に六日未明以來敵が我包圍を脫出せんとして安鄕北方の藕池運河下流に舟艇を集結しつつあるを探知し大編隊を以つて同日夕刻を衝いて大擧出動同運河北岸を航行中の敵舟艇約五十隻に直擊彈の雨をあびせ十數隻を擊沈二十數隻を擊破せしめ引續き安鄕南方十キロ自甲口附近に潛航中の敵將兵を滿載した五百噸級大型船舶を發見これを猛擊大破せしめ完全に敵の脫出企圖を挫折せしめた一方この日大編隊は安鄕上空に飛來移動中の敵地上大部隊に掃射を敢行した、斯くて敵は我荒鷲部隊の連日の猛襲に全く混亂狀態に陷り空陸一體の殲滅態勢はいまや[illegible]である

南縣陷落も目睫
追擊機動の段階に入る

【湖南前線八日發同盟】八日朝敵第七十七師の牙城安鄕を攻略したわが精銳○○部隊は突風に濃密な紅塵を衝いて敵王纘緒軍の脫路を急追、同日午前九時卅分早くも洞庭湖の西北岸の要衝日甲口（安鄕東南方十六キロ）に迫つた、又藕池河西岸に沿つて南下しつつあつた○○部隊は安鄕地區より逃脫せんとする敵大部隊の退路遮斷に成功一方南縣目ざして九都運河西岸を南下した○○部隊は八日午前十時半南縣城[illegible]

緬甸獨立準備委員會
蘭貢で歷史的發會式

【ラングーン八日發同盟】ビルマ獨立の大業は本年一月帝國議會に於ける東條首相の聲明以來具現化され更に去る三月バーモ長官一行の訪日を機會にその大綱決定への準備はビルマ行政府を中心として[illegible]に努力し、一方ビルマ各界各層の獨立への熱意は日に日に高まりつつあつた、更に最近二十二名に至る委員を以てこの獨立準備工作に參加するに至つたのでここに[illegible]

とたり、八日正午よりラングーンに於て同準備ビルマ方面軍最高指揮官の指示に基きバーモ行政府長官を委員長に各ビルマの政界、財界の大立者を網羅して歷史的發會式を擧行、輝かしい獨立への第一步を踏み出した、帝國の意志を[illegible]出席者二十二名は定刻前から會場に參集、バーモ委員長の席を中心にずらりと列んだ顔は何れも眞劍、決意の色があり〳〵と感ぜられた、今こそビルマが一丸となつて東亞の建設に邁進せんとする[illegible]が最年長タキン黨員タキン・コーダ・マイン氏から最年少の指導者將軍オン・サン少將に至るまで委員の瞳に火と燃え上るばかりである、やがて定刻十二時バーモ長官が委員長の席に着席、各委員に[illegible]氏が宣誓書を手交して會合を宣言、ビルマ獨立を祝福した東條首相の聲明を引用して帝國の誠意溢れる支援を强調しこれに應へる委員の熱烈な努力を要望すればコーダ・マイン氏は一同を代表して『全面的に協力、帝國の誠意に應へる新國家を建設せん』と力强く決意を披瀝して一時過ぎ歷史的會合式を終了した

委員の顔觸れ

【ラングーン八日發同盟】今回結成されたビルマ獨立準備委員會はバーモ行政府長官以下各部長官十名、ビルマ防衛軍司令官、最高法院長の外民間代表十名、計二十二名を以て構成されたもので委員顔觸れは次の如くである

行政府 行政府長官バーモ、內務部長官タキン・ミヤ、財務部長官テー・モン、總務部長官タキン・タン・トン、森林部長官タキン・トン・オク、商工部長官ウ・ラ・ペ、司法部長官ウ・トン・オン、土木復興部長官バン・ドウラ・ウ・セイン、教育衛生部長官ウ・バ・ウイン、交通灌漑部長官タキン・バ・セイン

ビルマ防衛軍 防衛軍司令官タキン・オン・サン

ビルマ最高法院 最高法院長ミヤ・ブー

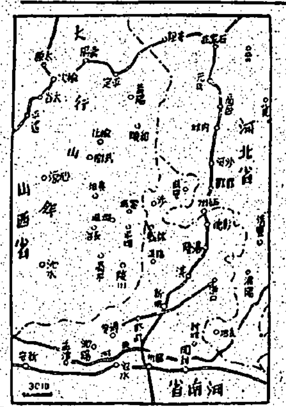
民間側 タキン・コーダ・マイン（前タキン黨總裁）ウ・セツト（現ラングーン市長）ウ・トン・ペキウ（前ラングーン大學總長、前下院議員）キリスト教徒代表 ウ・チツト・ラン（前下院議長、ウオンターヌ黨の創立者、モールメンに在住）タキン・ヌ・ビルマシンニサ（黨書記長）サン・シ・ボー（前上院議員、カレン人指導者、バセイン在住）ウ・ニイ（元內相、ミヨーチミツト黨指導者、現下院議員）ウ・ミヤ（實業界の指導者）ウ・ニイ・モン（前下院議員、實業界の指導者、元アラカン會議總裁アキヤブ在住）ウ・テーモン（[illegible]）

皇帝陛下奉天御着
青城子鑛業所御視察

【新京八日發同盟】宮內府發表（五月八日午後六時三十分）

皇帝陛下には八日午前六時十分安東御泊所御發、安東市民多數の奉送を受けさせられつつ同六時二十分安東驛御發車、同八時[illegible]御着[illegible]時[illegible]分奉天驛御着、御機嫌麗しく奉天御泊所に入らせられたり

加藤取締役社長以下關係者に親しく謁を賜ひ更に[illegible]御說明を聽取、各施設を御視察、殊に坑內[illegible]御視察あらせられ[illegible]



麻田鎭を完全に占領
第十八集團軍司令部の所在地

【南部太行山脈○○前線八日發同盟】我が小林部隊の○○部隊は八日午前十時十八集團軍司令部の所在地たる山西、河南省境の要衝麻田鎭を完全に占領した

共產軍の中樞地區麻田鎭

【山西南部太行山脈前線八日發同盟】十八集團軍の牙城涉縣包圍を目ざして猛進中の我が小林部隊の先鋒○○部隊は[illegible]鎭、[illegible]村を突破し山岳地帶に蟠む十八集團軍を擊破して七日夕刻には早くも晉冀魯豫邊區の中心點たる麻田鎭の一角に突入、八日午前十時同部落の完全占領を終つた、麻田鎭は上麻田鎭と下麻田鎭に分れた部落で共產軍の中樞地區であり軍、政、黨の主要機關が此處に蝟集し同地を中心として兵器廠、彈藥廠、[illegible]等あらゆる製造工場が密集し同邊區の自給自足を賄つてゐたものである

涉縣包圍の鐵環

【晉冀豫境○○前線八日發同盟】涉縣の[illegible]殲滅を期すわが東進部隊は行動開始以來僅か二日にして[illegible]地帶を突破し早くも水峪村、茶坊、西河底、麻田鎭を陷し更に進出、三日目の八日午後四時には[illegible]包圍線を完成した水冶村、東陽關（涉縣東北方十粁）[illegible]家莊（麻田鎭南方八粁）[illegible]田鎭西方十一粁を結ぶ線に包圍態勢を展開して十八集團軍の本據たる涉縣盆地を目ざして猛進擊を續けてゐる斯くて八日午後六時には早くも西進部隊と呼應し涉縣盆地を圍む約七十五粁の陣地を完成十八集團軍司令部並びに劉伯承直屬軍約一萬二千に對する最後の殲滅は正に下らんとしてゐる

沁源周邊で敵主力包圍

【太岳山脈○○八日發同盟】大行山脈の涉縣盆地を中心に展開された共產軍第百二十九師殲滅作戰に呼應、山脈の沁源並びに岳陽周邊に蟠居する共產軍第一師太岳縱隊約三千を追擊中の太岳山脈作戰部隊は八日拂曉早くも沁源周邊に於て敵主力を完全に包圍し山西[illegible]と協同して刻々包圍鐵環を壓縮しつつ猛攻擊を加へてゐる

冀西神南鎭南方掃蕩戰果

【冀西前線○○八日發同盟】わが井手、阿久刀川、石川の各部隊は六日冀西神南鎭南方南坡、東合庄、民合庄一帶を掃蕩、敵陣地、兵器庫を各所に覆滅、鹵獲品多數を得た、戰果次の通り 遺棄死體三七、捕虜四、鹵獲品…小銃三五、自動小銃二、迫擊砲一、拳銃一、[illegible]、手榴彈四一一、無電機一（通信手二名を捕獲）電話機一、小銃彈二一〇〇、

陸鷲贛州を急襲

【○○基地八日發同盟】陸軍航空部隊は七日午前江西省南部の敵空軍基地贛州を急襲し一部をもつて飛行場に猛烈な機上掃射を加へ[illegible]飛行場に[illegible]で爆破したが他の一部は市內外の[illegible]を爆擊され今後修理不能の[illegible]贛州は江西に於ける敵の前進基地であるだけにその打擊は極めて甚大なものがある

俘虜歸順二萬を超ゆ
支那派遣軍 三月中の綜合戰果

【南京八日發同盟】支那派遣軍報道部發表（五月八日）支那派遣軍三月中における綜合戰果左の如し

交戰回數三、〇〇〇、交戰敵兵力四〇二、〇〇〇、遺棄死體二〇、一五〇、俘虜並びに歸順二三、七四七

主要鹵獲品 平射砲及び迫擊砲七七、同彈藥六〇〇、重輕機三九一、同彈藥二〇、〇〇〇、小銃一一、八二〇、同彈三三六、〇〇〇、拳銃一、二八二、同彈五、二〇〇、手榴彈一一、五〇〇、銃劍同裝具（刀劍）二、五〇〇、其他通信資材、衣服類多數

我が損害六六六

陸軍航空部隊活躍狀況

（一日から十二日まで）地上部隊の作戰に協力、三日監利上空にて敵機[illegible]擊墜（十三日）桂林新飛行場、[illegible]飛行場、兵舍に[illegible]、玉山飛行場、[illegible]（十四、十五日）地上作戰に協力（十六日）萬縣攻擊、六百噸級船舶一隻大破、大型汽艇六隻擊沈、貯油タンク二、倉庫一炎上[illegible]市街軍事施設爆擊、巴東攻擊五百噸級船舶一隻大破（十七日）[illegible]軍事施設兵舍攻擊（十八日から二十九日まで）地上作戰に協力（二十日）[illegible]（二十一日）桂林飛行場[illegible]、麗水軍事施設爆擊[illegible]動延機數八百二十八機に及ぶ每日[illegible]地上作戰に協力せり

重慶抗戰力低下の一途

【南京八日發同盟】大陸各地に蠢動する重慶軍及び中共軍に對して間斷なき攻擊を續けてゐる支那派遣軍は三月中に敵遺棄死體二萬餘、俘虜及び歸順二萬三千餘、小銃一萬一千餘挺、[illegible]三百九十一の損害を與へる一方、陸軍航空部隊は在支米空軍勢力に對し連日出擊して[illegible]を加へ彼等の反攻企圖を粉碎し戰果を收めた、即ち總軍報道部發表に依る三月中における綜合戰果に依れば敵死傷は前月に比し約六千俘虜歸順は約一萬五千の增加を見せてゐるがこれはわが[illegible]を示す半面敵軍戰意の低下を物語るものであり又小銃等に比して平射砲、迫擊砲、擲彈筒等[illegible]を告げてゐる點は左で重慶抗戰力はこれに依つて日を逐つて低下の一途を辿りつつあることが窺はれる

要衝安鄕、南縣

【湖南前線八日發同盟】皇軍部隊の手に落ちた安鄕は[illegible]洞庭湖北西岸の要衝、漢時代より古き歷史を有する町で安鄕と名づけられたのは隋の時代である、南は七里湖と呼ばれる洞庭湖の支湖に面して交通至便米、農產物の集散地として知られ人口は五十六萬と言はれる、又南縣は安鄕西方八十粁の處洞庭湖北岸にあり水運至る便利と共に所謂湖南米の集散地として有名である、人口は約二十四萬である

安鄕遂に我が奥地進攻據點

【湖南前線○○基地八日發同盟】安鄕は湖南省に於ける中心的都市で藕池南縣と共に米の產地として知られてゐる敵にとつては中支戰線の[illegible]重慶政權は本年三月我が皇軍の進攻作戰により要衝を喪失するや安鄕の防衛に全力を集中し第二十九集團軍直屬の第百六十二師を以て常德防衛の第一線として去る四月末第七十七師主力と第百六十一師の一部を[illegible]せしめて防衛を固めると共に藕池運河に大小四五百隻の船舶を碇泊せしめ[illegible]に狂奔してゐたもので今次皇軍の占領に依つて安鄕は遂に我が奥地進攻の有力據點となり敵軍全般に甚大なる打擊を與へるに至つた

[illegible]西北八粁の湖沼地帶に突破し敵第百六十一部の牙城南縣を指呼の間に臨めその陷落も時間の問題となつた、他方華容方面より西南進した○○部隊は[illegible]第五師と激戰を交へ[illegible]八日南山山麓の天王山たる大寨寺に進出し[illegible]この方面の敵陣の一角も遂に崩壞しつつある更に藕河を南下する精銳部隊は岡山寺、[illegible]附近で敵約二千を殲滅せしめ[illegible]安鄕南方二十粁に急追今や殘敵は[illegible]

敵第三營長唐蔣文捕虜

【湖南前線八日發同盟】敵新編二十三師、第三營長少校唐蔣文（湖南省出身）は我が部隊の猛攻に[illegible]退却中五日朝、[illegible]口附近に於て捕虜となつたが新編二十三師主力部隊の內情を左の如く語した

私は師長[illegible]について知悉してゐない、五日日本軍の猛攻に[illegible]のため第一線に出動したのだが二十三師の六十七、六十八團は日本軍の猛烈な攻擊に殆ど全く喪失し、丁家嘴へ向つて敗走したが急追が甚しいため軍火[illegible]部隊のみ渡河し、その他は[illegible]又は捕捉せられて河に飛び込んで溺死したものも非常に多く[illegible]滅狀態である

擊ちてし止まむ

證券引受會社統制會
日本勸業證券
日興證券
川島屋證券
野村證券
山一證券
藤本證券
小池證券
[illegible]證券

岩淵少將補職
舞鶴海軍人事部長

【舞鶴電】舞鶴鎭守府發表（八日）今回次の通り補職發令せられたり

海軍少將 岩淵三次

補舞鶴海軍人事部長

[illegible]は海上勤務に補せられたり

新任岩淵三次少將は[illegible]縣出身海兵第四十三期[illegible]等を經て大東亞戰爭勃發と共に[illegible]にあり種々の武勲を輝かせ今回[illegible]の跡を繼いで三代目の人事部長に榮轉したものである

チ戰線の使命終る
獨軍の時を稼ぐ役割成る

【ベルリン七日發同盟】チュニジア戰線の推移に關しては總統大本營が既に[illegible]作戰を[illegible]樞軸側のシチリア島並びにサルジニア島を前進基地とし地中海沿岸に南方マジノ要塞線を構築し[illegible]防禦線を完成してゐるが、ベルリン各紙も七日正午總統大本營の發表に些かも悲觀の色なくチュニジア戰線の使命がすでに終つた旨を述べてゐる、就中ベルリーナ・ベルゼン・ツアイトウング紙は曰く現在の[illegible]から見ればその目的を達したとはいへ既に六ヶ月の日子を費し且つ甚大な損害をうけ[illegible]をも動員せねばならぬ程の消耗を餘儀なくされた、又チュニジア戰に關聯して地中海で擊沈された敵艦船の莫大な噸數をも忘れてはならない、チュニジア戰線で反樞軸軍が受けた痛手は必ずや長く彼等の作戰行動に支障を與へるだらう

又ドイッチェ・アルゲマイネ・ツァイトゥング紙は

チュニジア橋頭堡で樞軸軍が稼いだ六ヶ月の日子が樞軸軍にとり如何に有效に利用されたかは云はずして明らかだ、反樞軸軍はソ聯の冬季攻勢を呼應して歐洲大陸に第二戰線を展開する事が出來ず樞軸軍は右期間を利用して大西洋岸に堅固の守備陣を固める事が出來た、戰局の大勢から見る時チュニジア地方の喪失の如きは全く問題とならないと述べてゐる

樞軸軍新陣地に撤收

【ベルリン七日發同盟】獨軍司令部は七日正午チュニジア戰線に於ける樞軸軍が十對一の劣勢で新陣地に撤收した旨言明したが、更に午後に至りPNB通信社はロイター通信を引用、反樞軸軍がチュニス、ビゼルタ兩市を完全占領した旨反樞軸軍司令部が七日夜公表したと報道してゐる

百廿九機擊墜
北阿、獨軍戰果

【ベルリン七日發同盟】總統大本營は獨空軍がアフリカ戰線において十一月十一日以降五月[illegible]日までに反樞軸空軍總計百二十九機を擊墜した旨七日發表した

ノヴォロシースク
赤軍の進出を完封

【ストックホルム七日發同盟】ノヴォロシースク攻防戰は七日も猛烈に續行され赤軍は同港東北十五粁のネベルジャイスカヤを據點として空陸一體の猛攻擊を加へ[illegible]に壯烈な山岳戰を展開してゐるが、ニューヨーク電によれば同區に於ける獨軍は[illegible]、飛行機の大部隊を繰り出し七日早朝から正午まで前後五回に亘り猛反擊に出で赤軍の進出を完全に封じてゐる模樣だ、又ノヴォロシースク南方の赤軍も七日早朝攻擊に出たと言はれるが獨軍の反擊に遭遇して大損害を蒙つたやうで現在の所同港に對する主な攻擊は依然東北方にある、他方東部戰線全域におけるソ聯空軍の損害は加速度的に增大し[illegible]がデーニス・ビー通信社前線特派員の報道によれば赤軍は六日中部前線で八十一機、南部戰線で七十四機計百五十五機を喪失したばかりでなく七日正午迄に既に七十六機を喪失されてゐる、これに對し獨空軍の損害は僅五機と言はれ獨軍當局も七日ソ聯空軍の飛行機並に人員における急激な質の低下を指摘してゐる

貯蓄目標突破
道府縣三十五

【東京電】昭和十七年度の國民貯蓄增加實績はさきに目標額を突破すること四億五千餘萬圓の好成績を示す二百三十四億五千七百萬圓に達した旨さきに發表されたが八日大藏省より十七年度道府縣別貯蓄目標額に對する貯蓄增加實績の道府縣別成績が發表された、これに依れば各道府縣の實績も[illegible]府縣を除いては何れも素晴しい成績を示し宮城縣が目標額に對し一三〇％の實績を示したのを筆頭に目標突破の道府縣三十五の多きに上り例年完遂不振であつた東北地方も昨年の凶作を反映して宮城縣以外は何れも目標突破の好成績を示してゐる尚東京府が他の五大都市の不振を尻目に悠々目標額を突破してゐること、富山縣が前年度實績に比し實に七割餘の激增を示したことは極めて注目される

非交戰國西國
西國統領强調

【マドリード七日發同盟】スペイン統領フランコ將軍は目下スペイン各地の軍事施設を視察中であるが、七日スペイン南部のセヴィーヤ市において演說し再びスペインの非交戰國としての地位を强調し次の如く述べた

現在の世界戰爭はこれを三段階に分ち得る、即ち第一段階は戰爭の發展を[illegible]であり、第二段階においては戰爭は地中海に及び大西洋に擴大し現在第三段階に突入、文化とボルシェヴィズムとの決戰が展開されつつある戰爭が地中海に擴大すると共にスペインは非交戰國の態度をとるに至つたが、戰爭の第三段階においてはスペインの平和維持は益々困難となつて來た、非交戰國は決して完全なる孤立を意味するものではなくスペインの獨立と主權とのためには何時たりとも武器を執つて立ち上るだらう、されば政府はスペインの國境及び沿岸地帶に起る事態に對しては常に細心の目を怠るものでない

ヤーマス港を
獨空軍爆擊

【ベルリン七日發同盟】ドイツ空軍は七日拂曉英國東岸のグレート・ヤーマス港を襲擊同市北部の軍事施設に對して低空から爆擊を加へ火災を生ぜしめた

陸軍司政官發令

【東京電】

任陸軍司政官（三） 地方技師 尾崎 義一
企畫院調查官 岩武 照彥
任陸軍司政官（四） 內閣印刷局理事官 篠塚 鋹造
任陸軍司政官（五） 企畫院調查官 原田 新松
地方事務官 河野和一郎
任陸軍司政官（六）[illegible]

大東亞省辭令

【東京電】

大東亞省辭令（八日）
大使館一等書記官 田中 彥藏
任總領事（三）南京在勤を命ず

人事

▲天岩旭氏（府商政課長）錦町一三六官舍に轉居

けふの官報

▲訓令[illegible]
[illegible]
▲告示[illegible]指定

胃腸[illegible]
スプランチン ワイス錠
藥法特許の活性炭酸アルミニウムを主劑とせる制酸吸着劑なり
【適應症】胃酸過多 胃痛 胃カタル 過飲 [illegible] 下痢 腸炎 [illegible]
百錠 二圓[illegible]
中村滝製藥株式會社
東京・日本橋・本町三

働く肌に…
クラブ美身クリーム
ホルモン・ビタミン配合（新案特許）
ホルモンとビタミンの深達作用で皮膚機能を增進して美しい健康な肌にする
大阪・東京 株式會社 中山太陽堂

シマズ イタマズ
ロート目藥
【適應症】結膜炎 角膜炎 トラホーム 疲勞眼 學校眼 眼瞼炎 麥粒腫等
（合併症…のぼせ目 はやり目・やに目 かすみ目・はれ目 つかれ目・ゆき目 ただれ目・こり目 くもり目・づき目 かわき目・ち目 ほし目……等）

變調劑
ヒラノビタヘモゲン錠
醫學博士 平野 專先生實驗創製
血液 肝臟 脾臟
有效主要成分
既知有效成分
ビタミンA、B、C、D、L…
B蛋白質、分娩…
ヘモグロビン
C肝臟ホルモン
D脾臟ホルモン
化學的に不明なる有效成分
變調劑
結核疾患 性疾患
心臟病 夜尿症 腰痛 虛弱體質 四肢冷感 產前產後 老衰早老 食慾增進
肺結核・肺浸潤・肋膜炎・腹膜炎・盜汗
（說明書進呈）
全國著名藥局にあり品切の節は發賣元へ
定價 二〇〇錠 三圓 四〇〇錠 五圓 一〇〇〇錠 十[illegible]圓
發賣元 淺田飴本舖 堀內伊太郎
東京市神田區須田町二
振替口座東京一六一〇一番

社説

精糖業の全廢と糖業統合

[illegible]

造船用材を供出

長谷川總督率先垂範

大詔奉戴日に官邸内の巨木を授與

[illegible]

誓って趣旨に應へ

六百萬の協力切望

副見交通局總長談

[illegible]

『遊休資材あり』

どしく供出を希望

山林課、上野技師談

[illegible]

總督・交通局總長に目錄を授與

日銀、蒙疆に對して一億圓借款供與

大東亞の金融紐帶强化

【東京電】[illegible]

【賀屋藏相談】[illegible]

【山本大東亞次官談】[illegible]

國語普及への障碍を除け

[illegible]

督府事務委任規程公布

總督決裁事務五割り委任

[illegible]

纖維對策着々進捗

衣料問題の解決に期待

【大阪電】[illegible]

重要鑛物悉く增產

鑛山戰士の意氣軒昂

十七年度

【東京電】[illegible]

結婚國營又は公營の實行

行列買に就て

[illegible]

臺灣貿易會新會員追加

[illegible]

堆肥增産督勵

强調週間第一日に七星郡、臺北市を

[illegible]

自作農創設資金近く貸付

[illegible]

中支味噌醬油釀造會社設立

【大阪電】[illegible]

臺銀倍額增資必至か

業績良好、株式昂騰す

[illegible]

食糧局記者團結成

[illegible]

契約要綱

信用供與契約

[illegible]

手形貸付取引

[illegible]

蒙疆銀行基礎堅實化

蒙古政府松村經濟部次長談

【張家口八日同盟】[illegible]

奧田國土局長動靜

[illegible]

珠算能力檢定試驗

次回は六月頃開催

[illegible]

臺灣無盡協會總會

[illegible]

配當年八分据置

鹽糖重役會可決

【東京電話】[illegible]

勸銀新竹支店五月一日開業

[illegible]

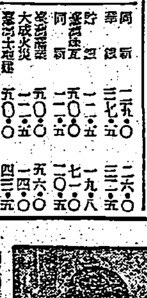
島内株仲値表

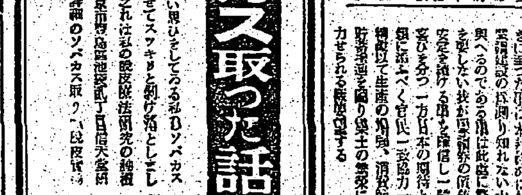
[illegible]

建築科講義錄
土木科講義錄
[illegible]

私のソバカス取った話
毎日々々人前に出るに恥かしい思ひをしてゐる私のソバカスをラケの様な古い皮に變化させてスッキリと剝げ落としましたらどんなに嬉しいでせう。[illegible]

不治でない
中風・高血壓・神經痛
原因を明にした
今津博士の素晴しい研究
[illegible]



491

ひぜん　いんきん　水虫　たむし
賽金膏
セーキン
製造發賣元　大阪市東區久太郎町二　竹村製劑所　振替大阪六三〇

再發！
時候の變り目が一番危險！　服薬は早いときは大法慢性に二週間以内に斷然三日遲くとも二週間以内の體質性等三日遲くとも從來その實生は斷然著効を現はす！　如く一時治つた樣でも不時の變り目や化し時候の變り目に依つてすぐ再發する薬とは違ふ！　包裝２４錠
デュザイ
行洋韓輝

ベナス
製法特許
更年期障碍
性腺衰弱
虛弱体質　等に
男女性機能賦活劑
ビビタ
ビビタは、ホルモン分泌要素を主劑に、更に男女の性腺機能を支配する、腦下垂体前葉ホルモンを配せる新ホルモン分泌促進劑にして、活力の根源を衝き、内因的に精氣を横溢せしむ。
百二十錠・五百錠
田邊五兵衛商店

ひよつこり東條さん

武術大會成績

少年劍道大會　熱戰を展開

洋服地販賣
臺北市本町一丁目
逢坂商行

ひよつこり東條さん
相變らずの早起き
草山に旅塵をおとす

支部、講習それから北投へ、あわただしい臺灣視察の旅の疲れを臺北郊外草山の山荘の一夜に癒した東條首相は大詔奉戴日の八日午前六時早くも起床、貴賓館樓上の居室の窓越しに愛用のパイプをくはへながら窓外に展ける紗帽山の景色をうつとりと眺めてゐたが、六時十分居間の窓二階廊下を下り玄關、草履をつつかけ、帽も連れず戸外に出た、待ち設けてゐた記者に

「もう來てゐたのか」

と優しく聲をかけ、貴賓館構内の花園を漫步、今を盛りと咲き誇る金盞花を眺め、記者を顧みて

「[illegible]ね」

と聞き、記者の說明にうなづきながらひざまづいて花の莖を一つ大事さうに拾ひ上げ懷中に收めた、貴賓館前を通る道路を眺め

「このむかうには何があるのかね」

と問ひ、記者が

「このむかうにはちやうど皇太子殿下東宮にましますの時、本島に行啓遊ばされました行啓記念碑があります、けふは大部落總出なのでこの邊の部落民が集つて碑の前で式を行つてゐますからお出でになりませんか」

といへば首相は

「是非行つてやりたいと思ふが、このどてら姿ではね、かへつて失禮だよ」

とにつこり笑ひ、遙か草山の山峽深く大東亞戰爭完遂の決心こめて祈願する本島民草の熱誠を思ふかのやうに感謝をこめた眼差しで記念碑の方向を凝視、暫し佇立する約十分間の戸外散步を濟まして[illegible]

內務局長に代り、井上臺北州會計課長の說明で庭園に咲き亂れる山あじさい、大谷わたりを賞でながら椅子によつて紫煙をくゆらす、記者が

「本島六百萬島民のために感想のお話を願ひます」

といへば

「いろく申上げたいこともあるが、今は旅先だから詳しくはいへないが、[illegible]の人々が本氣で働いてゐることを十分汲み取つて嬉しく思つてゐる、この上とも努力を願ふやう御傳へ下さい」

とにこやかに笑ひながら同二十五分居室に姿を消した

歸任の途へ

【臺北發】草山貴賓館に一泊した東條首相は八日午前七時五十分宿舍を自動車で臺北飛行場に向ひ、長谷川總督、安藤軍司令官以下官民多數の見送裡に同八時三十五分歸任の途についた

健啖に宴は和やか
總督官邸の招待晩餐會

比島訪問の重任を果しての歸途初めて本島に足跡を印した東條首相を歡迎し[illegible]長谷川總督主催の招待晩餐會は七日午後七時二十分總督官邸大食堂に開催された

主人側長谷川總督、安藤軍司令官、伊藤海軍武官、石田憲兵隊司令官、樋口參謀長、森岡總務長官、[illegible]等在臺官民四十二名は去る明治二十九年六月伊藤首相[illegible]以來總督官邸開設以來初めて迎へる首相のため新裝なれる[illegible]で迎へる

大食堂に參集して待つうち午後七時二十分東條首相は佐藤軍務局長、赤松、西岡、服部各秘書官、高橋海軍中佐、甲斐陸軍三等少佐、柴崎陸軍大佐等を帶同して臨席

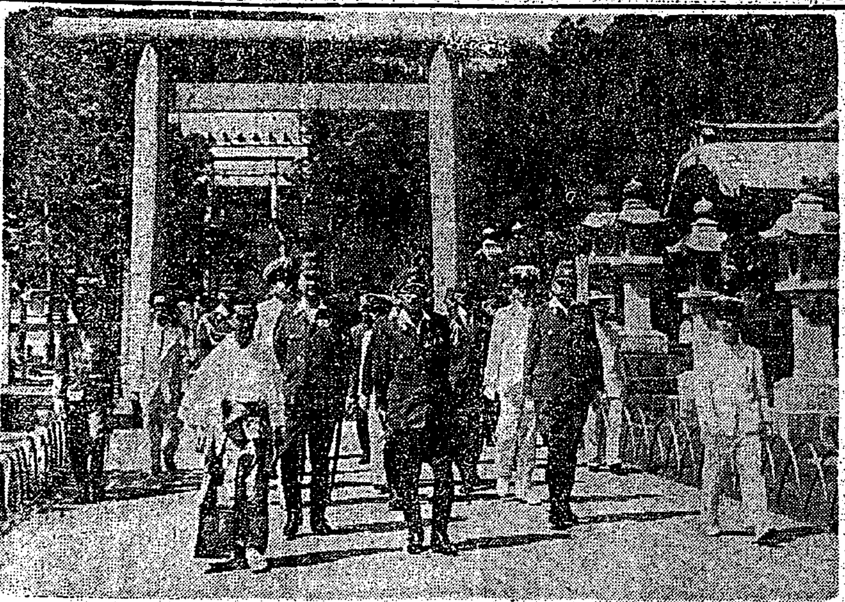
既頭東條首相は立つて「諸君の熱誠溢れる御招待に對し厚く感謝致します」との簡潔な謝辭を述べ、續いて長谷川總督は「皆さん、上衣のボタンをとつてお寬ぎの上十分お召上り下さい」と挨拶[illegible]和やかな空氣のうちに宴は進められた、東條首相は主催者心盡しの臺灣料理がひどく氣に入つたらしくメーンテーブルを囲む長谷川總督、安藤軍司令官、佐藤軍務局長、伊藤海軍武官、森岡總務長官、増田高雄知事等と談笑しながら健啖振りを發揮、一同首相の天眞爛漫さにつりこまれ和氣藹藹裡に宴を了り、首相は長谷川總督と安藤軍司令官、佐藤軍務局長等と膝を交へて歡談數刻、午後九時十分官邸を辭去、草山貴賓館に入つた

本間中將を圍み
"わたし會"の創立總會

【東京支社特電】コレヒドールの陷落成つて早くも一年今東條首相の比島訪問に依り比島民衆更生の新日の喜びに沸き立つ時恰も比島攻略の立役者本間中將を圍み比島派遣報道班員で組織する「わたし會」が七日午後四時から芝の三緣亭で創立總會を擧行した、此の夜會館に寬いだ會員は本間中將初め會員尾崎士郎、火野葦平氏、石坂洋次郎、向井潤吉、今日出海氏等約五十名參集、當時の凄絶な戰場生活の思ひ出に話は彈み或は東條首相の比島訪問に依る新生比島の發展を祝し合ふ等歡談は何時盡きるともなく、本間中將は「わたし會」の創立とコ島陷落一周年を祝して自作の漢詩を朗吟披露をなし、一同から喝采を送る等終始和やかに散會した

白衣の勇士
慰問に感激

東條首相は七日午後三時五十分陸軍大臣代理として敢部副官を臺北陸軍病院に派遣、大東亞戰爭に傷痍の身となつた白衣の勇士を懇ろに見舞はしめた、突然の訪問に大石病院長はじめ白衣の勇士等はいたく感激



臺灣神社參拜の東條首相

奉公班の活動振り
梁井支部長陣頭視察

臺北州下基隆市七堵の五日會を視察した皇奉臺北州支部長は更に之が奉公班への浸透振りを視察する爲め八日後梁井支部長を陣頭に左記の視察を行つた

基隆市　梁井支部長、遠山文書課長、金井主事、岩田主事補

新莊郡　杜生活部長、細田主事補

汐止街　谷垣主事、西川主事補

南港　村田主事、西原秋月囑託

物言はぬ戰士の遺勳を顯彰

軍用動物慰靈塔
護國神社前に建設計畫

今次事變に參加し皇軍と共に征戰萬里、遂に戰野に斃れて名譽の戰死を遂げた物言はぬ戰士馬、犬、鳩等軍用動物のいさほしは兵隊に劣らぬ赫々たるものがあり、これら軍用動物が物言はぬだけに尚更にいぢらしくも哀く覺えて一般からひとしく感謝を捧げられてゐるがこれら戰歿した軍用動物の靈魂を慰めると共に一般國民に軍用動物愛護の精神を一段と涵養すべく既報の如くかねて總督府、軍司令部を始め關係各方面に「軍用動物慰靈塔」建設の話が持ち上つてゐた所いよく具體化し[illegible]を委員長に[illegible]軍用動物慰靈塔を建設することとなつた、建設場所は護國神社前廣場と決定、設計を懸賞募集に依頼すると共に塔の彫刻は軍用動物（馬、犬、鳩）を主題とし美術品として後世に傳へ得る高尚なる作品とするため斯道の專門家に依頼する事となつてゐる、これが經費六萬圓は各州獸醫會および全島國民學校兒童有志其の他の自發的寄附によつて醵出する計畫で目下主務局たる文教局で着々準備中である

泰國產業練習生
更に修業續行

泰國產業練習生として臺北市に於て夫々實習を續けてゐたピニット、スナチャイ、クチョートの三君は今回實習も首尾よく修得した[illegible]

空中で米機を捕獲
蘭貢上空 行元中尉の氣轉

【ビルマ〇〇基地八日發同盟】[illegible]

敵機[illegible]

態勢[illegible]

「この期に及んで敵は一體何をしようと云ふのだらうか」と行元中尉はまるで狎しものをする様な[illegible]

武術大會成績

武德會主催の武術大會は大詔奉戴日の八日[illegible]成績は左の通り

武德會結成式
愈よ十五日擧行

第十三回武德祭及び[illegible]十五日左記により擧行される

一、武德祭　午前九時

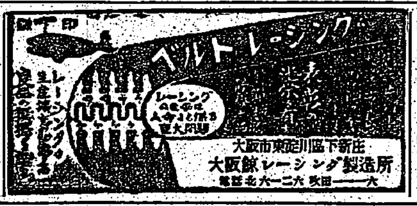
一、發會式　午前十時

一、演武大會　午前十一時

演劇で健民
好成績收む

【花蓮港電話】[illegible]

ロイマチスに しつぷ
デルモライツ



大阪市東淀川區下新庄
大阪錦レーシング製造所
電話 [illegible]

大學高專競技大會
けふから絢爛の幕開く

敵機[illegible]

少年劍道大會
熱戰を展開

體育錬成會
理髮組合で

"相良飛鳥"開花
世界に唯一本の珍種
"瑞兆"と里人ら

【熊本發】[illegible]

鑛業の特殊性を答申す

【東京發】[illegible]

空の軍神加藤少將
廿二日は一周忌 意義ある催し嚴修

【東京發】我が陸鷲の[illegible]

通信にも防諜の心構
決戰下の諸注意事項

昂る國防、恤兵獻金
大詔奉戴日に 七千二百卅五圓

乳製品組合で強步大會

鷄の血も利用する
本島向榮養に留意
健康臺灣へ・健民座談會(完)

曾田府衛生課長

[illegible]

瀧澤氏[illegible]

大澤氏[illegible]

堀內氏[illegible]

竹林氏[illegible]

丸山氏[illegible]

杉野主事　ではこの邊で、長時間有難うございました

優良赤ちゃん決る
近く最優良兒も選奨

[illegible]

夏場所初日取組

【東京發】[illegible]

木村泰治氏夫人

臺北商工會議所會頭木村泰治氏夫人[illegible]

內科 小兒科 南風原病院 臺北市[illegible]

內科 吉田內科醫院 [illegible]

父北川喜輝儀 療養中ノ處病氣不相叶八日午後五時十五分死去致候ニ付生前ノ御交誼ヲ謝シ此段謹告候也
長男 北川輝人
親戚 伊東祐信
友人 齋藤善治郎

會葬御禮 日種 親戚一同

會葬御禮 岩神キヨシ 親戚一同

人ヲ求ム
工作ニ經驗アル者 三名
電氣ニ經驗アル者 二名
東邦金屬製錬株式會社 臺北出張所

今日の映畫と演藝
基隆の映畫 基隆劇場 中央劇場 旭劇場
東寶國際館 8日より12日マデ 日本ニュース
臺北州合同興業會社 基隆世界 第三世界 太平館 萬華劇場 城南映劇 芳明館 芳乃館 新世界 台劇 大世界

會葬御禮 親族一同

妻[illegible]儀永々病氣療養中ノ處三日午後十時東京自宅ニ於テ死去致候茲ニ生前ノ御厚誼ヲ謝シ謹告仕候
追而葬儀ハ不日秋田縣大館町ニ於テ相營可申候
木村泰治

長女小松紀子 高千穗丸ニ[illegible]致候間生前の御愛顧を深謝し通知に代へ謹告仕候
昭和十八年五月九日
父 小松重一

月拂 新組募集
健民住宅
臺灣住宅無盡株式會社

胡耳鼻咽喉科醫院

愛育小兒科醫院

辯護士 木村長十郎

株式會社 南興公司

移轉御通知
左記ノ處ニ移轉致候間此段御通知申上候
昭和十八年五月七日
移轉先 臺北市大和町二丁目七番地

謹告
五月八日附朝刊弊社營業廣告中左ノ通リ取締役追加仕候
取締役 鈴木
臺灣軌道運輸株式會社

臨時休業
五月十日健民錬成會ニ付臨時休業仕り候
臺北南北理髮營業組合

日本の美しさ 商道に活かせ
洋服地販賣
逢坂商行
臺北市本町一丁目

紺碧の空に『白鷺號』

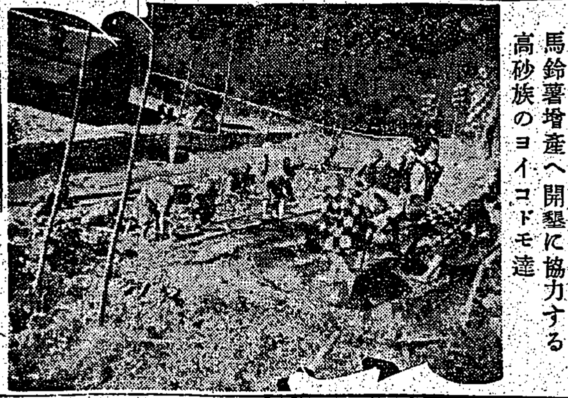
昨日嚴かに命名式擧行

【高雄電話】決戰下航空思想の普及徹底を圖るため滑翔グライダー俱樂部では高雄州下中等學校生徒を對象として滑空訓練を行ふべく一昨年來大阪の東京會館木工會社にグライダーを製作依頼中であつたが此の程朝日式五型一機（プライマリー）が完成し到着したので八日午後四時より高雄中學校校庭に於て命名式並に試驗滑空を行つた、此の日坂口知事、高雄要塞司令官、石井海軍武官外官民關係者多數參列、先づ神官に依り嚴かなる修祓、降神、祝詞の儀が行はれ坂口知事より『白鷺と命名す』との力強き命名の儀あつて、坂口知事、高雄要塞司令官、石井海軍武官その他各代表の玉串奉奠に次いで撤饌、昇神の儀を經へ大竹理事長の挨拶、來賓高雄要塞司令官、中村市長の祝辭あつて式を閉ぢ、從來の優秀に因んで命名された『白鷺號』の試驗滑空が行はれ、地上滑走の後高度飛行の中に無事に、若人の空への憧がれを乘せて紺碧の空を滑飛して右初滑空を終へ盛大裡に式を閉ぢた、尚第二號も近く來着の豫定である

馬鈴薯の大增產

阿里山の社衆火の玉の努力

【嘉義電話】〝勇士よ、喜んで吳れ、お山の馬鈴薯がこんなに伸びました〟――嘗つて南方戰線の華と謳はれる高砂族義勇隊の出身地阿里山では社衆一丸の火の玉となつて戰力增強の一環たる增產に邁進、各方面の需要に應じて馬鈴薯づくりに懸命の努力を續け、銃後にあつて雄々しい協力をしてゐる、阿里山の高砂族が馬鈴薯の栽培を始めたのは昨年の五月ララウヤ社內助會と靑年團とが共同管理で二萬斤を收穫したのが手初めだと云ふから歴史は淺い、しかしララウヤ社の二萬斤の收穫は高砂族に馬鈴薯栽培熱を湧きたたせ、山村を伐り開く努力が今年の二月にはララウヤ社三甲步、ララチ社一甲步、タッパン社四・七甲步、ニヤウチナ社、サビキ社各一甲步の馬鈴薯畑を出現せしめた、これは何れも自助會と靑年團とが共同管理に當り輪番に害蟲驅除、除草、土寄せ、摘み芽等研究的に周到な注意を拂つた結果今ではどの畑も十割以上に達し、成育狀況は至極良好、戰地の義勇隊員に見せたい程の出來だ、阿里山では馬鈴薯は年四回の收穫が出來るので各社では山を拓り拓くのに忙しく、お山のヨイコドモたちまでがこの開墾事業のお手傳ひをして居り來年には十六甲步の馬鈴薯畑を作らうとの意氣に燃えて居り將來は陸稻畑等の豫定地、其の他の間作としてまた水田地帶は十一月ごろ畦畔作の裏作として連作するなどを計劃し大增產を目論でゐる



馬鈴薯增產へ開墾に協力する高砂族のヨイコドモ達

詔書奉讀式

澎湖神社で擧行

【馬公電話】八日の大詔奉戴日に際し各學校生徒兒童その他早朝から澎湖神社に參拜があつたが午前七時半から馬公街主催、郡守奉讀式を澎湖神社にて擧行、地方官民、部落會長等多數參列、副島街長に依つて嚴肅に執行された、御詔勅奉讀後街長は式後一同に對して國民常用の實行、國民貯蓄の勵行、各家庭において蔬菜栽培に邁進の事を諄々と說き一般の協力を希望した一方各官公衙、會社その他でも詔書奉讀式が夫々嚴肅に行はれた

憧れの南方に散る

黃陸軍軍屬戰病死

【北斗電話】北斗郡北斗街西北斗五五二番地黃生君（二）は弟有福君が勞務者公團として國の爲め南方にて活躍してゐるに憧憬れ弟に負けるものかと昨年徵兵が叫ばれ陸軍軍屬として勇躍征途に上り南方前線に於て華々たる戰功を樹てて去る二月二日〇〇地にて熱帶病マラリアに罹り、遂に病死した悲報が此の程自宅の嚴父黃開江氏（五〇）に公報があつた、故黃生君は出征前は北斗の會社に勤務してゐた誠實無口な模範靑年であるが留守宅には嚴父と妻年さん（二）長女正惠弟有福（南方にて活躍中）等あり記者が嚴父を訪へば

「男に生れて弟（有福）が先に南方へ行つたのを憧れ希望が叶へば生きて歸らじと覺悟して出發したのであります、米英擊滅の目的を遂せぬ前に戰病死した事は誠に申譯ありません、本日は總督閣下知事閣下代理官、その他各方面から懇々弔慰に來られまして誠に光榮に存じ又却つて恥しく感ずる次第です」（寫眞は故陸軍軍屬黃生君）

赤紙で割當て

養豚の增殖へ

【東港電話】高雄州畜產會東港郡支會では決戰下食糧增產を圖ると共に養豚增殖に一段と拍車をかけるべく昨年度養豚增殖懇談會の結果七、三五〇頭の養豚增產を見たが本年度增殖目標たる四二、五〇〇頭には今尚八、一六八頭の不足を示し之が目標頭數增產突破を目標として去る四月三十日郡下技術員打合會に於て遂行を決め郡下各部落に割當て赤紙に依る生產頭數調査を實施し各保甲で突破に意氣込んで居るが、街民に對して郡では技術員を派遣し且つ近く家豚增殖懇談會を開催する事になつた、之について吉田郡守は語る

豚の增產は今更申上げるまでもなく時局下民需は勿論皆肉皮革資源として軍需用としても其の必要性は益々加へられつつあるので農家としては堆肥增產上より見ても刻下の急務であるに鑑み本年度は州の割當增產目標四

國語不解者を一掃

新竹州の保甲役員改選

【新竹電話】新竹州下の保甲役員改選は來る六月より新竹郡內の九月を最後に施行されるが一昨年夏の改選以來時局の重大化と皇民奉公運動の進展に伴ひ一般本島人大衆の保正、甲長に對する觀念は從來の勢力者より立派な指導者とする良き方面への著しき變化を見せ中には保正、甲長の選擧權を辭し官選とすべしと唱へるものあり又官選に出來なければ被選擧人を銓衡に於て指名し度しと應しからざる人物を選出したいとの希望も多く出てゐる程で皇民奉公運動において部落會長であり奉公班世話役である保正、甲長はかくて州民の盛りあがる力によつて一人殘らず熱と力ある指導者たる事が要望され且つその實現を見ようとしてゐるのである、州當局に於ても皇民奉公運動に國語より協力する意味を以て一昨年の改選を機會に保甲役員は必ず國語解者たる事、戶數多き保或ひは甲は改選する等の方針を樹て保正は全員國語解者、甲長は半數の解者、甲長も國語不解者はなほ多く一掃される模樣で皇民錬成へのより著しき躍進が豫想されてゐる、なほ奉公運動に於ては上意下達の徹底と奉公班の親密化を目的として班員の限りに多い箇所を改組せしめる事になつてゐるが新竹郡としても一甲最大限十五戶とし、それ以上は分割せしめる方針をとつてゐるのでこの間保甲役員と奉公運動下部組織とは何等抵觸するところなく奉公班なる運營をみせる譯でかくて州下の奉公運動は本年の改選によつてより活躍化すべく右新竹郡では改選役員及び保正、甲長の錬成を實施し甲長に對しては奉公班世話役としての知識技能の向上訓練をも併せ行ふ事になつてゐる

なと共に之が增產に馬力を掛ふ次第である

大詔奉戴日に際

【馬公電話】奉公壯年團では八日の大詔奉戴日の早朝全員は馬公街役場に集合、江頭副團長指揮の下に栗ツ器にかつて『えいさく〱』の掛け聲も勇ましく澎湖神社に駈けつけて參拜をなし、必勝並に武運長久祈願をなした

は大東亞共榮圏の指導者たるべき使命を通じて皇國民の背負ふべき時局の重大なるに鑑み醫る時局認識を昂め醫療技術の向上を圖り又國家奉仕を第一義とする皇國醫療人の認識を高めるに與つて力があり大いに期待されてゐる

高雄州で農會時報を發行

【高雄電話】決戰下の增產に邁進する州下六十萬農民への唯一の農業指針として高雄州農會では五月より月一回農會時報を發行することとなつた、決戰下內には農業生產力の增強に外に

勞働技術統計調查員打合せ

【屛東電話】屛東市及び屛東、潮州、東港の三郡下の昭和十八年勞働技術統計調查員の打合せ會は七日午後一時より屛東信用組合樓上において行はれた

堆肥增產週間

【宜蘭電話】宜蘭郡では六日より堆肥增產週間を實施し安井郡守も農家を督勵し陣頭指揮を行つた

厚生、健民に一役

辨天池附近に錬成道場

【桃園電話】新竹州桃園街の辨天池といへばかつて本社主催で募集した臺灣十二勝の一つと知られてゐる名所であつて其の後或は『もうせん苔』等特殊な植物の採取、または釣魚等で僅に一部人士の記憶に止るものとなつてゐたのであるが、今度折角の名勝を持ち腐れにしておいては勿體ないと厚生健民の必要益々叫ばれる折柄これを大々的にお化粧しなほして臺北、新竹兩都市の市民の恰好の行樂地に甦生させようとの計畫がすすめられてゐる、主唱者は同街酒類商人の高嶺氏で桃園郡下專賣品小賣人組合がまづ同池畔に錬成道場を建設する事となり本夏頃迄に完成するのを機會に池畔に大衆向きの喫茶食堂を設備し竹筏やボートを泛べて魚釣又は水泳の出來るやうにして、都塵を離れて清らかな空氣を吸ひたいといふ人々を招く譯で乘合バスや汽車の便もあり驛から步いても十分もかからぬ近距離である上にもつてこいの錬成道場地なので大いに利用されるものと期待されてゐる、これで辨天池も久しぶりに陽の目をみるのであるがなほ同專賣品小賣人組合は皇奉運動、厚生運動、地方開發等にかねてより積極的に協力してをりこの錬成道場としてはこれにみる所で當局でも同組合の熱誠には感謝してゐる

常會運營實地研究會

高雄州で五月より月一回

【高雄電話】皇奉運動第三年目を迎へ益々盛上る高雄州民の奉公熱を以て同運動の最下部組織たる常會の運營の刷新を期せねばならぬので皇奉高雄州支部では特に下部組織たる區會、部落會及び奉公班の常會の運營に萬全を期するべく、大なる運營研究の實施を圖るべく五月より月一回各市郡を會場として州常會運營實地研究會を開催することに決定した、開催時期は五月鳳山郡、六月旗山郡、七月屛東郡、八月屛東市、九月高雄市、十月潮州郡、十一月屛東郡、十二月潮州郡、昭和十九年一月岡山郡、開催場所は各市郡の指定する所を會場に指定する

正しい國語の普及

具體的善導策を練る

【臺南電話】臺南市に於ては國語普及に益々努力し現在に於ては國語普及率は相當見るべきものがあるが、最近國語普及途上、言葉づかひのぞんざいなのが聞かれ、指導者間の憂慮する所となり之が原因を探究中の所、目下之が善導に力を致すべく具體策が練られてゐるが、正しい日本語の普及指導上その成行は注目されてゐる

生活指導の懇談と講習

【臺中電話】決戰生活體制の確立に全力を注いでゐる皇奉臺中州支部生活部では過日の各支會生活部長會議に於て同部昭和十八年度事業計畫を決定したが生活指導の一項目たる婚葬祭の基準實踐指導として地理師擇日師道士等懇談會、神前結婚指導者錬成會、佛式葬儀指導者錬成會などの外食生活、衣生活、住生活の各講習會を開催することになつて居り決戰下州民の生活指導に多大の成果を擧ぐるものと期待されてゐる

故山岡訓導の十四年祭

臺中州東勢郡新社庄食水科公學校に於て兒童救助の爲め殉職した故山岡訓導の十四年祭は來る九日午前十時より記念碑前で祭典委員長となり新社庄長が祭典委員長となり嚴肅に擧行される

屛東で奉公團體の活動狀況査閱

【屛東電話】屛東市各皇民奉公團體の活動狀況査閱並に査閱は坂口支部長統監の下に十一日實施されることになつたが査閱の施行要領を八日午後五時より公園廣場に於て擧行した

十日、高雄州の農務主任會議

【高雄電話】決戰下重要農作物の增產に萬遺憾なきを期する爲高雄州では來る十日午前十時州會議室

米穀增產に綠肥

間作に田菁、好成績

【臺中電話】決戰下米穀增產の國策遂行上不可分の關係にある金肥の入手難を克服するため、臺中州では既報の如く自給肥料として堆肥並に綠肥の一大增產計畫を樹て着々實行に移しつつあるが今回更に田菁の栽培獎勵に積極的に乘り出す事となつた、此の田菁は一期作と二期作の間作として既に北斗員林兩郡に於て實施され好成績を收めて居る、州當局でも效果あり之を全州下に普及獎勵し、以て米穀增產に寄與さすべく之が種子の入手に努めた結果、五千石を獲得之と農家の手持ち種を合すれば、その作付面積四千甲步と見込まれて居る、播種期は五月下旬頃州下一齊に行ひ七月中旬頃に鋤込む事になつてゐる

產奉彰化支部結成

【彰化電話】臺中州產業奉公會彰化市支部結成式は七日午後二時より市會議室にて會長代理、杉田鑛業課長、佐藤商工所會頭其他團體長約五十名列席の下に擧行され國民儀禮、設立經過報告の後大井市長が會長となり規約を審議可決役員委囑に次で大井支部長の挨拶あつて同二時五十分閉式した

未婚の傷痍軍人へ

よい花嫁をお世話

傷痍軍人會　新竹州支部で斡旋

【新竹電話】君國のために既に傷つき病んだ勇士へ心からなる感謝と敬慕の念を捧げ且つ之等傷痍軍人中の未婚者には一日も早く新しい眼となり手足となるべき配偶なるよき伴侶をお世話して上げようと傷痍軍人會州支部が溫かい親心を示して其の斡旋に乘出した、それには何と云つても關係官民の協力と未婚女性の奮起に俟たねばならぬので同支部では先づその第一步として皇奉、日婦會各州支部代表、高女、家政女其の他關係官民それに傷痍軍人も入れて十二日午後二時から新竹商工信用組合會議室で『傷痍軍人結婚問題懇談會』を開く事になつた、同會議で具體的方策を決め關係者の積極的後援の下に未婚女性に呼びかけよき花嫁をお世話して立派な家庭をつくり第二世勇士をさずけて一層銃後の奉公に勵んで貰はうといふのであつて銃後に魁けての此の計畫だけに多大の期待がかけられてゐる

生產增強へ一役

正條密植器又も發明

【中壢電話】新竹州中壢郡楊梅庄大崙國民學校訓導が正條密植用の器具を發明した事は當時本紙既報の通りであるが、今度はまた同校教頭吳宗本、陳金源の兩君によつて時代に適應した田植用正條密植器具が發明された、これは長年との關係者の要望に據つてゐた關係から從來の正條式正條密植器具は一度にひつぱらねばならないのをなんとか一回だけで濟ます様にしたいとの熱意で苦心研究した結果生れたものであつて各車輪に二本の線條をとりつけ車輪をひくと同時に線條七寸五分の間隔がきちんと現はれて愉快な商所が明かとなり水田を二回もひつぱらねばならぬ不便と勞力を一擧に省くことにしたのである、費用も從來のものに比してたいした變りもなく勞力は半分で濟むといふので既に特許申請中なのでこの二期作から生產增強の一役かつて實現と姿を現はす譯である

員林郡の國民貯蓄

【臺中電話】臺中州員林郡における昭和十七年度國民貯蓄は關係當局のよき指導と郡民大衆の貯蓄報國とに依り百四十%の好成績を示したが今年度も大いに張り切つて全部に徹せる立派な成績を擧げたいと郡一齊貯蓄目標へ猛進擊を展開してゐるすなはち村田郡守自ら陣頭に起つて郡下各街庄へ巡迴行脚、村田郡守は鬼畜の敵米英倂て恐れん、備へあれば患なし、貯蓄は戶毎入毎と說ふ貯蓄の意義を闡明し郡民たちに深い感銘を與へた、因みに昭和十八年に於ける員林郡の貯蓄目標は國民貯蓄組合を通する貯蓄が五百二十六萬八千圓、一般貯蓄が五百七萬二千圓、合計六百三十四萬圓に達してゐる由

宮尾知事斗六巡視

【斗六電話】宮尾臺南州知事は村文書課長を同伴斗六郡初巡視のため六日午前十一時六分斗六驛着、斗六神社參拜ののち郡守公舍に於て郡職員、國民學校長、街庄長、地方有力者を接見、澁澤郡守より郡勢概況を聽取後各事務所に於て郡、税務所職員に對し各國地方長官會議の概況を講話、斗六公館における茶話會に臨み、午後二時五分税務所池田税務所長の案內で同郡勢を聽取後澁澤郡、平田郡の案內で濁水溪取入口の砂利採取狀況を視察、國民道場にて錬成中の志願兵に激勵の辭を與へ午後五時斗六公館着、同夜は公館泊七日午前九時半發、十時十五分發村視察、嘉義を經て虎尾郡に向つた

學校事務講習會

【彰化電話】彰化郡では時局下學校事務運營の重要性に鑑み迅速正確を期する爲め來る十八日午前九時半から秀水青年道場に郡下各學校長並に事務會計擔當者を集めて學校事務講習會を開催する

軍用兎の飼育獎勵

【臺南電話】軍用兎を飼ひませうと臺南市に於ては兎の食料が豐富でそれが時局柄に合ふので［illegible］

東港郡青少年團入、退團式

【東港電話】東港郡では十八年度郡下各街庄少年團の入、退團式並に表彰式を期日の下に六日より擧行中である

赤誠の獻金

軍司令部（五月六日受）

獻金品　一〇〇圓臺北市豫店行商組合、二〇〇圓臺北市榮町天野ジュン、一五〇圓臺北市株式會社光明社商會、一〇〇圓同堀江町江頭長、［illegible］

恤兵金　［illegible］

獻品　［illegible］

國防獻金（五月十日受）　［illegible］

恤兵金　［illegible］

大詔奉戴日（午前中）

國防獻金　［illegible］

恤兵金　［illegible］

海軍武官府（五月二日から同七日迄）

國防獻金　［illegible］

獻品　［illegible］

恤兵獻金　［illegible］

恤兵獻金　［illegible］

ラジオ

◇報道（第一）七・〇〇　一一・〇〇　三・〇〇　五・〇〇　七・〇〇　九・〇〇　一〇・〇〇（第二）〇・三〇（國語と臺灣語）三・三〇（同上）七・〇〇（臺語）七・一五（國語と臺灣語）九・三〇（同上）

第一放送

◇六・一〇　體操（臺北）音樂（レコード）

◇六・三〇　土の偉人（二宮尊德）（東京）明の小鳥（東京）

◇七・三〇　音樂（レコード）（東京）

◇七・五〇　體操（東京）

◇八・〇〇　日曜園藝（臺北）

◇九・〇〇　勝利の記錄第七十三輯（東京）（錄音）

◇九・三〇　健民大會實況（東京）

◇一〇・〇〇　週間謠曲（東京）放送（錄音）（東京）「ローマより」

◇一一・四五　勝軍行進曲（東京）

◇〇・三〇　フルート獨奏、ハーモニカ合奏（東京）

◇一・〇〇　五月場所（名古屋）物語、浪花節（東京）

◇二・三〇　陸軍軍樂隊音樂（東京）

◇三・〇〇　大相撲夏場所實況（初日）兩國國技館より中繼（東京）

◇六・〇〇　少國民の時間（東京）

◇六・三〇　ピアノ獨奏（東京）

◇六・五〇　音樂（レコード）（東京）

◇七・二〇　大東亞に呼ぶ（名古屋）週間戰局（東京）演藝放送（東京）

◇九・〇〇　管絃樂（東京）

第二放送

◇五・五〇　音樂（レコード）

◇六・〇〇　少國民の時間（東京）

◇六・三〇　良書紹介の時間　總督府圖書館長山中樵

◇七・四〇　朗讀　日本の母

◇八・〇〇　詩吟と短歌朗詠　母を頌ふ、音樂物語、日本の母、音樂（レコード）

大いなる祭（136）

中野實作　三芳悌吉畫

新しき任務（十）

「どうぞ」

「ただ今總長のお言葉にもありましたとほり、われ〱の攻擊を逐次日本に向けなければならないことは、最早必至の課題であると思ふのであります。が、申し上げるまでもなく、今日有效なる日本本土に對しては、今のところ、われ〱はゲリラ戰以外にほどこすべき方法がないのは、實際でありまして、よし一この大戰で米英軍が大勝を博すことがあつても、それによつて、日本が粉碎されるといふ考へは寧ろ誤認に近い。つまり、軍事的のみによつて、日本を粉碎にするといふことは、米英政府の計畫では云ひ得ても、實際には至難なことであらうと思はれます。したがつて、之は第二の武器である思想戰によるより外にはない。否、此思想戰によつてのみ、われ〱の理想が達せられるのではないかと思はれる。と申しますのは、まことにわれ〱にとつて有利なことが一つある。それは、フリー・メーソンリーの組織や內容が日本人一般にまだよく理解されて居らない。むしろ甚だ冷淡であるといふこと。アメリカ、イギリス兩國に對しては、相當の敵愾心を持つてゐるやうであるが、自由、平等、博愛を唱へるわれ〱に對しては、またなにか中間的な同情乃至は無關心を、一般の日本國民が持つてゐるといふこと、これであります。たとへば、共產主義に對して抱くやうな憎惡を、われわれの猶太主義には抱いて居らない。これが、みつけどころであると思ふ」

一應は頷いて、發議を宏した。

「しからば、そこで對日攻擊の目標をどこにおくか。また如何なる思想戰術を實施するか。これが問題である。最初の攻擊目標については、二つあると思ふ。一つは日本內地、一つは日本の外廓であるが、御存知のとほり、日本內地は政府の武器である新聞雜誌、ラジオ、映畫等、殆どこれは日本政府に直轄或は間接に管理されてをつて、容易にわれ〱の武器となることは出來ない。勿論、朝鮮、滿洲、北支、臺灣等の外地もそれと同じ狀態であるが、ただ一つここに殘されたわれ〱の武器は、口傳である。口から口へ、耳から耳へ、科學の力を藉らないもつとも素朴な原始的な武器であるが、一見この素朴な武器こそ、日本に關する限り、この近代戰の唯一の武器であることにわれわれは注目しなければならないと思ふのである。殊に、日本の外廓朝鮮、滿洲、臺灣に於ては、恐り知れない效果を持つてゐることはいろいろな事例に於て見ることが出來ると思ふ。たとへば、日本の本土をアメリカの飛行機が空襲したとする。その時、必ず日本は混亂する。その際に乘じて、東京に居る半島人が放火を企てたので內地人は、數百名の朝鮮同胞を虐殺したといふデマ、ニュースを、まことしやかに、朝鮮半島の中にばらまかせる。大震災當時の經驗をうまく應へさせて、宛もそれが眞實のやうに、半島民に傳へて先づ朝鮮に火をつける。必ず、半島人は騷ぐ。それをまた徐に、滿洲國の半島人に火をつけてゆく。一方あくまでわれ〱は平和主義を唱へて、先づ朝鮮を大東亞戰爭の一環から脫落させるといふ方法」

健康鍛則　快通・快腦

故にイーストの服用を奬む

イーストをのむと、胃腸の便通がよくなるやうになります。するとアタマが輕くなり、仕事を續けても疲れを感じません。

イーストが優れた消化劑としての作用は世にも知られてゐるが、それ以外に體の榮養を完める效力が顯著です。

イースト

放送　五月號　三十錢　ラジオと家庭を結ぶ

米英の個人主義的國家觀　前田多門

敵アメリカの殘虐性　中澤巠夫

南方ランゲーンの舊民族の美術　［illegible］

輸送船　南十字星　生活のうるほひ

東京芝田村町　日本放送出版協會　振替東京四九七〇一番

ラジオ科學　5月號　四十錢

臺灣總販賣所　全島各書店

元氣で增產！
笑顏で奉仕！

基隆市旭町一丁目五十番地　內外運輸株式會社　電話九十番

基隆市濱町五二番地　西大洋漁業統制會社臺灣支社

基隆市明治町一丁目五番地　日東運輸株式會社基隆支店　支店長　坂口正一

臺陽汽船商事株式會社　社長　紀秋水

基隆專賣團

基隆市日新町三ノ六　基隆市米穀配給組合　組合長

基隆市社寮町　基隆造船報國會

宇田產業株式會社
有限會社　宇田組

12日台北封切！！　鏡花一生の名作映畫化！

歌行燈

絕妙の生彩を放つ浮世繪姿！

花柳章太郎・山田五十鈴の初競演

脚色　久保万太郎　演出　成瀨己喜男

東寶映畫　新生新派　提携作品

配給　社團法人映畫配給社　臺灣興行統制會社

SH-3101

血行障碍による　頭痛

腦血管の病的緊張と痙攣を解き腦血流を圓滑ならしめて頭痛症狀を輕快せしむ

ハセスロール

大阪・東京・京城　鹽野義商店

らい病新治療劑　發見創製

▲本病が是迄不治であつた理由
▲本病が不治で無い理由
▲當研究所の誇と其使命

高木化學營業所

杭長一〇〇尺施工容易

マルチペデスタル・パイル

主要建築物ノ基礎コンクリート杭施工家

設計施工　東洋コンプレッソル株式會社

東京市麴町區丸ノ內二丁目十四番地
電話丸ノ內（23）二一四七・二一四八・二一四九
出張所…大阪、門司、臺北、大連、滿洲國奉天

（創立明治四十年）

中野高等無線電信學校
東京市中野區［illegible］

タイピスト　事務員　廣東　男子　西貢　交換　海南　女子　求人　看護　タイ　福迫　尋犬　貸間　貸間　產婆　印畫　コンマーシャルペーパー　擴聲器　和音　引越　引越　陸上　京染　綴織　登山　メガネ　斷食　新古　ミシン　ミシン　結婚　映畫　［illegible］

男子傭員募集
一、工員　若干名
一、大工　若干名
高砂麥酒株式會社